

# 会報



第**185**号  
2010年10月

関西ハーモニカ連盟  
KANSAI Harmonica Association

## 関西ハーモニカ連盟 組織 2010年8月20日現在

- 会 長** 仲村 眞 〒545-0005 大阪市阿倍野区三好町 2-6-10  
TEL 06-6624-5606 FAX も同じ
- 理 事 長** 田中祥雄 〒610-1127 京都市西京区大原野上里鳥見町 14-20  
TEL 075-331-1033 FAX も同じ
- 副理事長兼事業部長** 梁木 進 〒599-8116 堺市東区野尻町 192-20  
TEL 072-284-8808 FAX 072-286-4890
- 事業部長補佐** 金谷輝夫、金丸寿夫、喜多創平、坂田利雄、柴田正之、西村敏也、保理江元子
- 副理事長兼事務局長** 村上博昭 〒630-0141 生駒市ひかりが丘 1-13-20  
TEL 0743-79-9559 FAX も同じ
- 事務局長補佐** 梅田恒弘
- 編 集 局 長** もり・けん 〒594-0041 和泉市いぶき野 4-1-4-209  
TEL 0725-57-7235 FAX も同じ (会報の原稿はこの番号に送らないこと)
- 連盟会報編集室** (会報の原稿の送付先、問い合わせ等)  
harmonica@cardandmedia.co.jp  
〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町 6-12 西栄ビル 4FC H・U・N企画内  
TEL 06-6352-8005 FAX 06-6353-1393
- 研 修 部 長** 寺村安雄 〒590-0133 堺市南区庭代台 1-37-20  
TEL 072-297-5737 FAX も同じ
- 研修部長補佐** 高阪他美子、田口幸輝、中谷晃、新山ミツ子 (会計部長補佐兼務)
- 組 織 部 長** 岡谷秀喜 〒584-0072 富田林市高辺台 3-4-61-204  
TEL 0721-28-5071 FAX も同じ
- 組織部長補佐** 川畑壽一
- 会 計 部 長** 笹山恵司 〒590-0144 堺市南区赤坂台 6-15-3-309  
TEL 072-291-9122 FAX も同じ
- 会計部長補佐** 新山ミツ子 (研修部長補佐兼務)
- 理 事** (五十音順) 新井尚子、稲垣裕子、井上純一、今井康郎、上垣博子、内田常雄、  
神戸栄一郎、木谷悦子、木原 淳、久保田 隆、小林由美子、斎藤正勝、坂本吉丸、  
酒巻勇二郎、澤田敏晴、園 真佳、高瀬豊一、竹本雅英、谷口昌子、辻田鑑三、辻部暁子、  
出村恭彦、戸田秀徳、中西富佐男、永野富康、中村あけみ、七井まゆみ、西本豪介、  
野村俊夫、羽原伸示、早川直也、林 和子、林 一義、原田和春、原田忠雄、吹上晴彦、  
福島隆志、藤本 勇、藤原延之、松岡郁子、松川義明、道下雅之、光野利一郎、吉田 稔、  
和谷篤樹 45人
- 会 計 監 査** 山本健司
- 常 任 顧 問** (五十音順) 新井善久、大石喜一郎、後藤貞男、村上浩一、吉村則次 5人
- 顧 問** (五十音順) 入江章次、岡村貞彦、織田太郎、楠 陽児、田代敏胤、西田幸司、村田 潤、  
山村信彦、渡辺 昇 9人
- 特 別 顧 問** 甲賀一宏、斎藤壽孝、白鳥達夫、十河陽一、徳永延生、和谷泰扶、森本恵夫 7人

ホームページ <http://www.glayva.net/kansai.htm>

### 入会のご案内 組織部長

入会金 1000円 年会費 (1月から12月) 個人会員 5000円 地域外個人会員 5000円  
賛助会員 10000円

郵便振替口座：00950-6-115527 加入者名：関西ハーモニカ連盟

通信欄に「入会申し込み」と記入してください。

ハーモニカが好きなら、  
吹く方、吹かない方、上手な  
方、下手な方、上手になりた  
い方、ニュースだけほしい方  
等、どなたでも入会できます。

# 関西ハーモニカ連盟 会報 第185号 (2010年10月号)

発行部数 350 毎年4, 7, 10, 1月に発行 (送付はそれぞれ前月中下旬)

## 目次

第22回 関西ハーモニカ祭りご案内	事業部長	2
ハーモニカ カレンダー	編集局	3
事務局便り	事務局長	6
懐かしの童謡楽しむ ハーモニカ演奏会に120人	もり・けん	6
研修部お知らせ 2010年10月以降の研修会	研修部長	7
研修部報告 アンサンブル研修会	研修部長	9
第8回西日本ハーモニカコンテスト	事業部長	
優勝者の写真		10
優勝者のことば	吉村則次	
横山悠介、南 里沙、妹尾裕子、錦 恵子、トライアング		
会報に関するご意見・ご要望聞かせてください	編集局長	15
第30回 FIH ハーモニカコンテスト	編集局	16
アジア太平洋ハーモニカ大会シンガポール	吉村則次	18
第24回日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会コンサート	吉村則次	22
生駒ハーモニカ 夢の競演コンサート	村上博昭	24
好きです♪ ハーモニカコンサート	吉村則次	26
平城宮跡の「まほろばステージ」でハーモニカ演奏 ハミングバース・カルテット	村田利彦	27
新しい「ハーモニカの詩(うた)」~お薦めのCD	吉村則次	27
うちのハーモニカバンド“ブルーエコーズ”で乾杯の人生 ジャズカフェで恒例のハーモニカライブ	坂田利雄	28
知ってる曲を聴きたい 人気のコマーシャルソング	吉村則次	29
教科書から消えた 日本の歌	村上博昭	30
大岡か謳歌か、大奥か多くか、労音かローンか	吉村則次	31
赤とんぼ、かごめかごめ等、日本の曲、簡単な譜面	吉村則次	32
複音ハーモニカ吹きまくり会 やりませんか	吉村則次	32
クロマチック・ハーモニカは人の呼吸と同じ揺らぎで響く	吉村則次	33
ハーモニカ川柳	H.Y	34
町田明夫氏の「クロマチックハーモニカ入門、 あの名曲が誰でも吹ける」発行	吉村則次	34
親父の本棚「ハーモニカ1週間独習」	もり・けん	35
古橋・ハーモニカ・弁護士	H.Y	36
音楽は生き抜く支え 岩元一功さん	村上浩一	37
ジェリー・アドラー逝去 91歳	吉村則次	38
初めにハーモニカ、それから大ピアニストへ	吉村則次	39
クリスマス ハーモニカコンサート	寺村安雄	40
クロマチック・ハーモニカ・コンサート	吉村則次	41
心に響くクリスマスコンサート	もり・けん	42
田中光栄 Harmonica Special Concert と ハーモニカ特別講座	三木楽器	43
大石昌美 複音ハーモニカ コンサート & 講習会	三木楽器	45
会員異動のお知らせ	組織部長	48

## 第21回 関西ハーモニカ祭り

**ご案内** 第21回関西ハーモニカ祭りを、下記の通り開催する運びとなりました。  
今回も昨年同様に、同会場で2日間(土曜・日曜)の開催となりました。お友達、  
ご家族お誘い合わせの上、ご来場下さい。

開催日時 10月16日(土曜)開演11時 終演17時(予定)

10月17日(日曜)開演10時 終演17時(予定)

会場 奈良文化振興センター《なら100年会館》(中ホール)

主催 関西ハーモニカ連盟

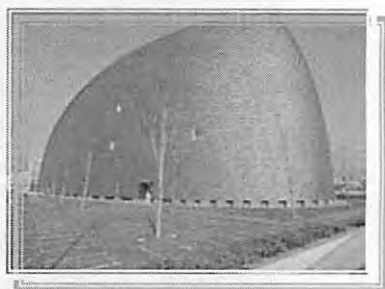
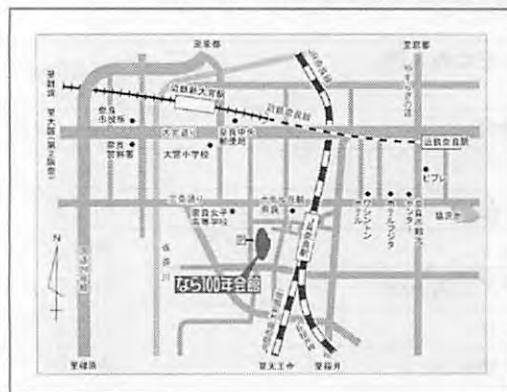
《入場無料》

【お問合せ】 事業部長 梁木 進

〒599-8116 堺市東区野尻町192-20 TEL 072-286-4889

FAX 072-286-4890 Mail s.hariki@glayva.net

《奈良文化振興センター(なら100年会館)へのアクセス》



《所在地》奈良市三条宮前町7番1号

TEL0742-34-0100

※ JR「奈良」駅下車(西口改札を出てすぐ)

※ 「近鉄奈良」駅下車の場合

(奈良交通バス「JR奈良駅」方面行きに乗車・「JR奈良駅」で下車)

## ☆☆ ハーモニカカレンダー ☆☆

2010 / 8 / 20 現在 関西ハーモニカ連盟 編集局

月/日	曜日	演奏者・演奏会の名称・他(敬称は略)	会場・お問合せ先
5 / 23	日	梁木 進 複音ハーモニカコンサート	大阪心齋橋 大丸北館 12階滝のひろば
5 / 24	月	楽しいハーモニカコンサート	茨木市男女共生センター 問 関西ハーモニカフレンズ 大石喜一郎
5 / 29 ~30	土~ 日	もり・けん、ピアノ/田中準子、アルパ/内海淳子 童謡コンサート & 童謡ウォーク	高野山無量光院
5 / 30	日	梁木 進 ハーモニカ教室発表会	大阪狭山文化センター さやかホール
6 / 2	水	おっ三人 もり・けん、昇幹夫、もくまさあき 蜚の夕べ	太閤園 ダイヤモンドホール
6 / 6	日	生駒Hコンサート ハーモニカのメッカ 厚木の主力が生駒にやってくる 予定出演者 水野隆元 柳川優子 Bom x Boa 井上 初美 大内友哉 深沢剛 つくも	生駒市上町 1543 北コミュニティセンター
6 / 6	日	FIH ハーモニカコンテスト 決勝大会	東京 電通ホール
6 / 6	日	もり・けん、ピアノ/萩原謠子、トーク/黒田クロ	堺市 創造空間 BOX1-6
6 / 11	金	もり・けん 門司港コンサート	三井倶楽部
6 / 13	日	日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会 第24回定期演奏会	奈良県橿原市 奈良県橿原文化会館
6 / 19	土	梁木 進 一段上のハーモニカ講習会 (毎月開催) 中級上級	新大阪ココプラザ
6 / 19 ~20	土~ 日	好きです、ハーモニカコンサート~ この気持ち伝わるまで奏でたい ゲスト 19日 田中祥雄 20日 南里沙	大阪心齋橋 大丸北館 12階滝のひろば
6 / 20	日	ハミング・バース	平城京まほろぼステージ
6 / 20	日	中谷晃と和泉フィルH 第4回歌とハーモニカコンサート	和泉市コミュニティセンター 多目的ホール
6 / 26	土	昭和レトロ・童謡コンサート もり・けん、ピアノ/田中準子	中央電気倶楽部
6 / 27	日	都クロマチック・ハーモニカクラブ 主催 宇治橋ハーモニカコンサート	フリースペース喫茶宇治日和
7 / 4	日	第二回童謡伝道師の集い & コン서트 もり・けん ほか	太閤園 ダイヤモンドホール
7 / 10	土	生駒山麓H同好会・生駒H同好会	平城京まほろぼステージ
7 / 11	日	梁木 進 一段上のハーモニカ講習会 (毎月開催) 初級中級	新大阪ココプラザ 問 072-286-4889 梁木 進
7 / 24	土	生駒ハーモニカ宇宙の会	平城京まほろぼステージ
7 / 24	土	西日本ハーモニカコンテスト	京都市 府民ホール・アルティ 問 事業部長
7 / 25	日	寺村安雄 第14回たのしいサマーコンサート (生徒も先生もたのしく)	神戸芸術センター ショパンホール
7 / 25	日	SUZUKI ハーモニカ大試奏会 & 相談会 ハーモニカを語る! 鈴木楽器 橋本 克	MIKI ミュージックサロン 心齋橋
7 / 25	日	和谷泰扶コンサート	京都文化博物館別館ホール 京都市三条高倉 問 042-451-6755 和谷
7 / 30~ 8 / 2	金~ 月	アジア太平洋大会 関西からも多数参加	シンガポール

月/日	曜日	演奏者・演奏会の名称・他(敬称は略)	会場・お問合せ先
8/1	日	連盟主催研修会 アンサンブル演奏について 講師 新井尚子 他3名 報告参照	アネックスパル法円坂
8/7	土	梁木 進 一段上のハーモニカ講習会 (毎月開催)中級上級	新大阪ココプラザ 問 072-286-4889 梁木 進
8/7	土	“和泉ハーモニカ・アンサンブルたんぼぼ” 結成 中谷晃指導	
8/19	木	吉村則次と岡直弥	堺市東まちかど子育てサポートルーム
8/28	土	岡 直弥 一日店長	三木楽器大丸店
8/28 -29	土~ 日	合宿研修会	岸和田市 牛滝温泉いよやかの郷 問 事業部長
8/29	日	HOHNER 10 HOLES 全モデル吹き比べデモ & 試奏会	三木楽器 大丸心齋橋店北館 12F 滝の広場
9/5	日	特別顧問 徳永延生氏 還暦祝賀会 ライブと懇親会 参加料 10,000 円	中之島センタービル リーガロイヤル NCB 申し込み FAX 0798-66-7667 小林
9/6	月	常任理事会	
9/11	土	くらわんかカルテット(前 河内口琴隊) コンサート	メセナ枚方会館 2F ホール 問 山本義信 072-850-0319
9/12	日	中谷晃と和泉フィルH 和泉市福祉会館まつり	和泉市シティプラザ玄関前
9/18	土	中谷晃とアンサンブルたんぼぼ 堺市高倉台自治会ふれあいフェスティバル	
9/20	月・ 祝	ソフィア堺と吉村則次	堺市長曾根公民館
9/25	土	10:00~ 寺村安雄と泉ハーモニックス	和泉中央駅前広場
9/26	日	徳永延生 クロマチックハーモニカコンサート 主催 三木楽器大丸店 2500 円 ゲスト多数	三木楽器本社 2 階開成館ホール
9/29	水	寺村安雄と花実クラブ 東大阪市永和敬老会	
10/3	日	20:00 と 21:40 徳永延生 2500 円	城東区ライブスポットブラウニー(城東区関目) 問 06-6934-7266 徳永延生
10/9	土	昭和レトロ・童謡コンサート もり・けん、ピアノ/田中準子	中央電気倶楽部 問 心スタジオ 080-3793-7353 赤池
10/11	月・祝	13:00~ 寺村安雄 「もみじ会」ゲスト出演	金剛山葛城神山
10/16 -17	土~ 日	関西ハーモニカ祭り 同封プログラム参照	奈良市文化振興センター なら 100 年会館中ホール 問 事業部長
10/24	日	寺村安雄と泉ハーモニックス きねづか音楽会	堺市城山台 大阪府ファインプラザホール
10/29	金	関西ハーモニカポップス定期演奏会	メシアター中ホール
10/29 -30	金~ 土	田中光栄 ハーモニカ講習会 & コンサート ゲスト:清川ソーボク氏/辻晋也氏 別ページの案内参照	MIKI ミュージックサロン 心齋橋
10/30	土	10:00~ 寺村安雄と泉ハーモニックス	和泉中央駅前広場
10/31	日	13:30~ 研修会 講師:寺村安雄 複音ハーモニカの多様な表現方法を求めて	アネックスパル法円坂 第1ホール
10/31	日	18:45 と 20:00 徳永延生 2500 円	ライブスポットアロー(阪急武庫之荘) 問 06-6934-7266 徳永延生
11/3	水・ 祝	15:00~15:45 中谷晃と和泉フィルH 和泉市文化祭アトラクションとして出演	和泉市弥生の風ホール
11/6	土	垂水H友の会 第6回発表会	垂水レバンテホール 問 柴田 078-734-5157
11/7	日	寺村安雄と花実クラブコンサート 東大阪市東公民館第36回文化祭	

月/日	曜日	演奏者・演奏会の名称・他(敬称は略)	会場・お問合せ先
11/7	日	吉村クロマチック教室合同発表会 豪華ゲストを予定 別ページの案内参照	クレオ大阪東 問 072-251-9398 吉村
11/10	水	もり・けん、アルパ/内海淳子 介護五輪 コンサート	島根県 出雲ドーム なごみの里 0853-28-0687
11/13	土	中谷晃とアンサンブルたんぼぼ 第1回コンサート	和泉市コミュニティセンター 多目的ホール(400席)
11/14	日	13:00 NHK 神戸マリンハーモニー 第7回発表会	神戸中華会館東亜ホール 問 川畑壽一
11/19	金	会報1月号原稿締め切り	
11/21	日	寺村安雄 「母と子の集い」ゲスト出演	和歌山市駅前アイアイセンター
11/23	火・祝	大石昌美 複音ハーモニカ講習会 & コンサート 主催 三木楽器大丸店 別ページの案内参照	三木楽器本社2階 開成館ホール
11/23	火・祝	クロマチック吹きまくり会	JR西宮駅前フレンテ練習室 問 0798-66-7667 小林善隆
11/28	日	寺村安雄 堺市「ちぬの海」コンサート ゲスト出演	堺市城山台 大阪府ファインプラザホール
12/5	日	12:00 都クロマチック・ハーモニカクラブ 主催宇治橋ハーモニカコンサート	フリースペース喫茶宇治日和 問 0774-22-5160 川本
12/5	日	10:00 寺村安雄 H 教室合同発表会 クリスマスハーモニカコンサート 入場無料 別ページの案内参照	堺市立東文化会館 (南海電車北野田駅前)
12/14	火	寺村安雄 大阪市中央区南大江独居老人 クリスマス会	大阪市中央区南大江会館
12/19	日	徳永教室発表会	ライブスポット・アロー
12/20	月	会報1月号発行	
12/25	土	12:00~ 時田直也 & もり・けん 「心に響くクリスマスコンサート」 会費:3,500円(ランチ付き)	中央電気倶楽部5階ホール 地下鉄「西梅田」より徒歩6分 問 心スタジオ 080-3793-7353 赤池
2011/1/23	日	理事会 開催案内は会報1月号に掲載します。	
2011/1/30	日	13:30~ 甲賀一宏先生楽典研修会 ~アーティキュレーションとフレージング~	アネックスパル法円坂 第1ホール
2011/2/11	金・祝	関西ハーモニカ連盟 総会 開催案内は会報1月号に掲載します。	
2011/3/13	日	13:00 チャリティハーモニカコンサート	堺市サンスクエア堺
2011/6/12	日	日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会 コンサート	滋賀県栗東芸術文化センター さきらホール

スペースの関係でハーモニカをHと表示している場合があります。

入場料を記載してあるもの以外は、原則入場無料ですが、そうでないものもありますので、主催者に確認ください。連盟研修会は、会員1,000円、会員外1,500円です。

●問い合わせ先:当連盟の各部局長の連絡先は、表紙裏ページをご覧ください。

徳永延生(特別顧問、クロマチック奏者)  
06-6934-7266

中谷晃と和泉フィルH  
0725-56-2907

クロマチック吹きまくり会 小林善隆  
0798-66-7667

日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会 後藤貞男  
0724-41-0552

三木楽器心齋橋大丸店 福井・寺田  
06-6244-5881 FAX 06-6244-5899

その他 編集局長 もり・けん  
0725-57-7235

2010年第3回常任理事会実施報告

- 1、日時 2010年5月17日 午後6時より
- 2、場所 大阪城ケアホーム
- 3、議題
  - ①西日本ハーモニカコンテスト実施要領について
  - ②関西ハーモニカ祭り実施要領について
  - ③森やかの郷合宿交流会実施要領について
  - ④2011年度 チャリティハーモニカコンサートについて

2010年第4回常任理事会実施報告

- 1、日時 2010年7月5日 午後6時より
- 2、場所 大阪城ケアホーム
- 3、議題
  - ①西日本ハーモニカコンテスト実施要領について
  - ②研修計画について
  - ③その他
    - 会報の名称について
    - 関西ハーモニカ連盟 マークについて



高 日 本 楽 団 厚 刊 2010年(平成22年)9月1日 水曜日

# 懐かしの童謡楽しむ ハーモニカ演奏会に120人

屋久島

情緒や情感、人間の優しい心を育てる「童謡」の素晴らしさを、全国各地に伝える活動を行っているハーモニカ奏者、もり・けんさん(59)のコンサートが27日、屋久島の安房公民館であった。町内各地から親子連れや高齢者など120人が参加。もり・けんさんが奏でる懐かしいメロディーを満喫した。

大阪府在住のもり・けんさんは、絵本や童話などの創作活動も手がける。屋久島へは友人を訪ね、6年前に初来島。自然や島人の素晴らしさに感動し、毎年夏にボランティアでコンサートを

行っている。今回で5回目。すべての歌を口ずさんでいた同町中間の若い。



川子ヨさん(88)は「久しぶりに童謡を歌って楽しかった」と笑顔。親子連れで参加した同町屋久島の嶋崎友里さん(38)は「昔の歌はいい。童謡を歌い継いでいきたい」と感動していた。

もり・けんさんは仲間とともに童謡伝道マガジン「ふんふん」を毎月1回発行している(無料・送料別)。問い合わせは「H・U・N企画」06(6352)8005。ホームページは<http://www.hunhun.jp/>

第5回屋久島ハーモニカコンサート

於・安房公民館  
2010.8.27



10月以降の研修会は、下記の要領で開催いたしますので、ご希望の方はご予約をお願いします。

① 複音ハーモニカ研修会

1. 日 時 2010年10月31日(日)  
13:30~16:30 開場 13:15
2. テーマ 複音ハーモニカの多様な表現方法を求めて
3. 講 師 寺村安雄  
プロフィール  
○5歳の時、大阪市内で枯消し炭(燃料代わり)拾いに出掛けた時にハーモニカを拾う  
○中学2年 ベース奏法を体育教師より習得  
○1985年 平口謙二理事長に師事  
○2005年 終戦60周年に当り「焼け跡で拾ったハーモニカ」チャリティコンサートを開催  
○2008年 「格差社会」を容認する風潮に対して警鐘する「しあわせのハーモニカで握手」チャリティコンサートを開催  
○2008年 永年に亘りハーモニカを研究して来た事によって日本ハーモニカ賞を受賞  
○関西ハーモニカ連盟常任理事研修部長、日本ハーモニカ芸術協会堺支部長

4. 場 所 アネックスパル法円坂第1ホール  
540-0006 大阪市中央区法円坂 1-1-35  
TEL 06-6943-5021
5. 費 用 会員は1,000円 非会員は1,500円  
当日支払ってください。
6. 人 数 申込み順 150名(予約必要です)
7. 申込み先  
高阪他美子 FAX 078-743-0865  
定員を超過して参加をお断りする場合のみ返答いたします。
8. 問い合わせ先  
研修部長 寺村安雄 FAX 072-297-5737
9. 講習内容  
呼吸方法  
呼吸することについて、腹式呼吸の習得方法、氣息調節法、循環呼吸法  
ペントニックハーモニカについて  
響音(さとね)、雅音(みやびね)(民謡ハーモニカ)について  
ハンドリング  
2本3本の持ち方、速い曲の吹き方、ベース奏法、分散和音奏法の習得法、ベント奏法
10. 持参する物 C C# Am



JR環状線森ノ宮から西へ600m 地下鉄長堀鶴見緑地線・中央線森ノ宮②出口西へ500m。  
地下鉄谷町線・中央線谷町4丁目⑩⑪出口から東へ500m

②甲賀一宏先生楽典研修会

1. 日 時 2011年1月30日(日)  
13:30~16:30 開場 13:00
2. テーマ 《ハーモニカによる音楽的な表現  
方法を考える》  
~アーティキュレーションと  
フレージング~

3. 講 師 甲賀一宏  
プロフィール

作曲家・指揮者、1937年生まれ、横浜国大卒。作曲と指揮を小船幸次郎氏に、作曲を大築邦雄、矢内和三両氏に師事。ハーモニカを岩崎重昭氏に師事。全日本ハーモニカコンクール(昭和26年~昭和28年)3年連続第1位。1975年「創作合唱曲公募」に女声合唱曲「少年二題」で第1位。1989年、童謡曲集「僕の団地はクリスマスツリー」(音楽の友社刊)で第19回日本童謡賞受賞など。

現在、横浜交響楽団音楽監督・常任指揮者、あつぎグランドハーモニカアンサンブル音楽監督・常任指揮者。

日本音楽作家団体協議会 理事、(社)日本童謡協会 理事・事務局長、(社)日本作曲家協議会会員、(社)日本歌曲振興会会員など。

4. 場 所 アネックスパル法円坂第1ホール  
540-0006  
大阪市中央区法円坂 1-1-35  
TEL 06-6943-5021
5. 費 用 会員は 1,000 円、  
非会員は 1,500 円
6. 人数、7. 申込み先、8. 問い合わせ先  
等は①と同じ

9. 講習の内容

1. アーティキュレーションについて  
アーティキュレーションとは各音の切り方、ないしは次の音への続け方を言います。演奏を生かすも殺すもアーティキュレーション次第です。同じ旋律がアーティキュレーションを変えることによって、全く違った感じの旋律になります。ハーモニカの発音の特性(立ち上がりと支え)を考えながらアーティキュレーションについて理解を深めます。
2. フレージングについて  
旋律の流れの自然な区切りをフレーズ、その区切りをフレージングと言います。フレージングは演奏法の基礎です。  
"拍とりズム""和音の機能と終止形""楽曲形式""強弱法"などを考えながら、フレージングのあり方について理解を深めます。
3. アーティキュレーションとフレージングに留意して、唱歌「おぼろ月夜」を演奏します。  
\*C調のハーモニカを持参してください。  
\*おぼろ月夜の楽譜は当日用意いたします。



8月1日の連盟主催研修会は、当初予定されていた新井善久講師が緊急入院されました為に、新井尚子講師の許に4人で、予定通りアンサンブル講習会を行うことができました。

永年に亘りプロとして音楽活動をされてきた実績が随所に伺われて、スムーズに講義を進行していただき、大変良く理解できましたと大好評でした。



クロスマチック愛好者には五線譜を、複音には数字譜を用意されていて、同一曲を各パート持参のハーモニカで実技演奏を指導していただき有意義な講習会でした。

カルテット・アンサンブルの各パートの役割とその吹き方、バス、コードハーモニカのリズムセクションの取り方、また(Ⅰ)ファースト(ソプラノ)と(Ⅱ)セコンド(アルト)のバランスや、そのテンポの合わせ方、そして曲全体のバランスの取り方等、アンサンブル演奏の要諦を熟練の3人の奏者(三嶋容子(バス)宮田薫(クロマ)浦部元子(クロマ))の模範演奏を教示されての実技練習ができました。また永く演奏活動され



てきた経験から、舞台での演奏作法、マナーの解説は参加者に今後の演奏に自信を与え、エールを送られたと思います。

特にスタート開始のア・ウンの呼吸のサイン等、終了に際してのお辞儀の心構え等は流石、京都のご出身のミュージシャンでした。

最後になりましたが、父上新井善久先生が緊急入院される等で何かとご多用にもかかわらず予定通り遠方の所を長時間に亘り講義していただきました事お礼申し上げます。なお、善久先生は8月6日に無事退院されました。



アンケートより アンケート回収 43 枚

参加者	会員	19名
	非会員	29名
	小計	48名
	スタッフ	4名
	合計	52名

講義内容 良 42  
普 1

参加者年齢

50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
7	21	13	2

2010年7月24日京都アルテイホールで行われた西日本ハーモニカコンテストの結果はご覧の通りです。

今回の参加者はジュニア・ソロ3人、ジュニア・アンサンブル 無し、クロマチック・ソロ(クラシック)16人、クロマチックソロ(ジャズ・ポピュラー)11人、複音ソロ20人、デュエット 4組、小アンサンブル 8組、大アンサンブル1組、フリーソロ 3人でした。

参加者全員には審査員先生方のショートコメ

ントを渡し、希望者には順位を教えました。今回優勝をされた人には関西ハーモニカ連盟のハモ祭りそして来年3月13日に行われるチャリティハーモニカコンサートに参加し、演奏をして頂く事になっています。

なお、南里沙さんはクロマチックソロのジャズ・ポピュラー部門とクラシック部門、そしてBJデュオ、Triangleのメンバーとして参加され4つの部門で優勝されましたので今回は審査員特別賞を授与することになりました。

結果発表

\*ジュニア・ソロ部門

1位	横山悠介(愛媛)	サクラのワルツ
2位	竹内海人(生駒)	サーデューク
3位	竹花紫花(西宮)	おもちゃの兵隊の行進

\*クロマチック・ソロ(クラシック)部門

1位	南 里沙(宝塚)	雅(みやび)
2位	岡 直弥(大阪)	サマードリーム
3位	荒川宗佑(芦屋)	トレド

\*クロマチック・ソロ(ジャズ・ポピュラー)部門

1位	南 里沙(宝塚)	エルクンパンチェロ
3位	家塚さとみ(西宮)	ベサメムーチョ
3位	清水由美(福岡)	スターダスト
3位	山本景子(向日市)	哀愁のヨーロッパ

\*複音(トレモロ、オクターブ)ソロ部門

1位	妹尾裕子(宮崎)	さくらのワルツ
2位	作田嘉余子(宮崎)	出船夜想曲
2位	福島隆志(川西)	荒城の月変奏曲
3位	坂田利雄(三木)	宵待草

\*デュエット部門

1位	BJデュオ(宝塚)	プリングラブソング
3位	ウコッコ(大津)	千の風になって
3位	ミカデモニカ(茨木)	アレグロ&ラブソング

\*小アンサンブル部門

1位	Triangle(宝塚)	リベルタンゴ
2位	Juneed(ジュネード)(西宮)	ユーミンメドレー

\*大アンサンブル部門

宮崎ハーモニカアンサンブル	日本の四季メドレー	審査委員奨励賞
---------------	-----------	---------

\*審査員特別賞 南 里沙



第8回西日本ハーモニカコンテスト 2010/7/24 優勝者

前列左から、妹尾裕子(複音)、横山悠介(ジュニア・ソロ)、  
南 里沙(クロマチック・クラシック及びジャズ・ポピュラー、デュオ、小アンサンブル)、  
岡 直弥(小アンサンブル)、錦 恵子(デュオ、小アンサンブル)  
後列左から審査員(敬称略)間中勤、斎藤壽孝、和谷泰扶、徳永延生、十河陽一、仲村 真  
審査員の甲賀一宏氏は、早く帰られたので写真には入っておりません



審査員のデモ演奏 左から斎藤壽孝氏、間中勤氏、和谷泰扶氏

## 第8回西日本ハーモニカコンテスト 優勝者のことば

### 目指せ優勝!

横山 悠介

「よっ!やったー!」ジュニア・ソロ部門優勝の発表で、僕の名前が呼ばれた時、心の中でガッツポーズをとりました。2年前の第7回西日本ハーモニカコンテストでは、準優勝でした。その時は、初めてのコンテストで、入賞できると思ってもいなくて、うれしかったのを覚えています。そしてその日から、「次は優勝したい。」と思うようになりました。そのためには練習です。

まずは、いろいろな曲を吹いてみようと思い、今まで吹いてきた演歌や童謡とは違ったクラシックにも挑戦しました。始めは難しかったけど、少しずつできるところが増えてきておもしろくなってきました。もともとクラシックは好きなので、よくCDなどで聴いていましたから次は……と思っていたところ、宇佐美先生が演奏していた「さくらのワルツ」を聴いて、その美しい音色に感動し、「次はこれだ!」と心に決めました。そして、祖父から楽譜をもらい、何回か自分で吹いてみました。……が、これが難しく、なかなか思うように吹けませんでした。それでも「どうしても吹きたい。」という気持ちが強く、レッスンで注意されたところを特に繰り返し練習し、だんだん形になってきました。そうすると楽しくて、もっと吹きたくなりました。

そして当日。僕にしては珍しく、やけに落ち着いていてびっくりしました。でもそれは、嵐の前の静けさだったのです。受付で3番のカードをもらってから、急にドキドキしてきました。

演奏中は、強弱に気をつけて、心を込めて吹きました。そして、結果は……この通り念願の優勝を果たすことができました。

祖父母や母をはじめ、先生やまわりの多くの人たちからお祝いの言葉をいただいて、だんだんと実感がわいてきました。

これまで、丁寧に指導をしてくださった宇佐美先生には、とても感謝しています。

これからも、いろいろな曲を吹いて、楽しくハーモニカを続けていきます。

### 西日本ハーモニカコンテストを終えて

南里沙

第8回西日本ハーモニカコンテストに初めて参加させていただきました。そして参加4部門、クロマチッククラシックソロ部門、クロマチックジャズ・ポップスソロ部門、デュオ部門、小アンサンブル部門において、すべて1位を頂き、夢を見ているようです。感謝の気持ちでいっぱいです。私にとりまして、2010年は生涯において忘れられない年になりました。

今春、神戸女学院大学音楽学部音楽学科オーボエ専攻を卒業はしたものの、不況の中、想いの就職はなく、又オーボエという特殊な楽器故に全く声もかからずでした。

実は、私は2年半前、徳永延生先生の素晴らしいクロマチックハーモニカの音色を偶然聴き、憧れて先生の門下生にさせていただいたのでした。3歳からクラシックを演奏してきましたので、コードしか書かれていない楽譜を自由に操り、瞬間に心の中に響く音で演奏される事に啞然とするばかり。憧れは強くなり、先生の音色に近づきたいと、無我夢中での2年半が過ぎたように思います。

学べば学ぶ程、先生はあまりにも遠くにいらっしゃるのがわかり、この楽器の難しさ、奥の深さに、私にとって学びの道はここにあると思うようになりました。これからも、コンテストの1位に恥じることなく、前進していきたいと思えます。

ハーモニカは素晴らしい楽器です。私は今、この楽器を手をしていることに誇りをもっています。皆さんと一緒に頑張っていきたいと思えますので、どうか今後ともご声援宜しくお願い致します。

## 「優勝者の言葉」…3つの質問

複音ソロ部門第1位 宮崎県 妹尾裕子

高校を卒業し調理師の資格をいかし厨房で働きました。そこで腰を痛め入院。その時にハーモニカを吹くと筋肉が付くよとりハビリの先生に言われた事がハーモニカとの出会い。後にコンテストに出場する事。ハーモニカの講師になる事。本当に人生-何が起こるか分かりません。

話が脱線しました。原稿依頼の「優勝者の言葉」3つの質問に入ります。①優勝しての感想②努力した事③これからの計画

①は、これから自分のプロフィールに「西日本コンテスト複音ソロ部門第1位」と書く事に、なりますし優勝者としての演奏をしなければと言う気持ちになった事です。

②は、1にも2にも健康な事。何かを目指せば誰しも努力します。皆、同じ様に努力していますので体調維持が大切。私は目標を持つと、寝るのを忘れてしまいます。今回に限らずですが、努力した事は体を休める事。(努力出来たかは疑問ですが…)

③は、今年、来年とゲスト演奏は入っていますので一回でも多くステージに立ち演奏出来たら嬉しく思いますし、これまで支えて頂いた方々に恩返しが出来ればと考えています。

又…出来るだけ断らない。私の好きな言葉。何事も縁が切れない様、生活の中でも演奏活動でも、この言葉を大切にしていきたいと思えます。

最後になりましたが、スタッフの皆様。関係者の皆様大変お世話になりました。ありがとうございました。

## 1+1=3を目指して

BJデュオ 代表 錦 恵子

西日本ハーモニカコンテストを支援して下さいました関西ハーモニカ連盟の皆様、審査員の先生方、本当にありがとうございました。何ヶ月も前からご尽力いただきましたこと、心より感謝申し上げます。

私達、南里沙、錦恵子はデュオを組んで一年半ほどになります。初コンテストの昨年のドイツ世界大会での4位からスタートし、レパトリーを増やししながら、今年度はFIH決勝ライブで1位、そして今回西日本大会でも1位受賞となりました。

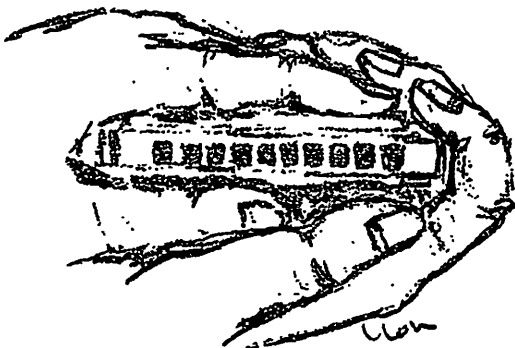
徳永延生先生が作って下さったオリジナル曲を中心に演奏しています。クロマチックハーモニカ2本で表現する曲は、どれも新鮮で新曲をいただくたびにテンションが上がり、幸せな気持ちになります。最初に聴いた時の新鮮な気持ちが皆様に伝わりますように、という思いで取り組んでいます。

ソロと違い、デュオではパートナーの演奏が自分を刺激して、より気持ちが高まり、いつも以上の音色、リズム、ハーモニーを作り出すことがあります。反対に、一人一人がいくら練習しても、少しのリズムのズレやタイミングの狂いで惨々な演奏になることもあります。

自分が失敗したら相手に申し訳ないという気持ちになりますから緊張も大きいのですが、それを乗り越えて1位をいただいたことは、大いに励みになります。これからは、1+1が3にも4にもなるような演奏を目指していきたいと思えます。

私達2人に、岡直弥を加えてのトリオ演奏はさらに難しさが増します。しかし、仲間の息遣いまで注意を払い、心を一つにしピタッと合った時の爽快感は格別です。ソロでは味わえない喜びを知ってしまいました。皆様も是非アンサンブルに挑戦してみてください。

今後もクロマチックハーモニカの魅力を最大限に引き出せるように、徳永先生の御指導のもと、エンジン全開で真剣に取り組んでいこうと思っています。



## 第8回西日本ハーモニカコンテスト 優勝者のことば

トライアングル(錦、南、岡)

トライアングルは、昨年ドイツで行われたハーモニカの世界大会に出場するために結成したクロマチックハーモニカ3本だけのトリオです。結果、同大会ではオープンカテゴリーにおいて第2位を受賞する事が出来ました。

トライアングル結成から1年後の今年6月に東京で行われたF.I.H. Japan コンテストの小編成部門では、第1位を受賞する事が出来ました。

今回、第8回西日本ハーモニカコンテストの小アンサンブル部門においても、第1位を受賞する事が出来てメンバー一同大変光栄に思っています。

今回の受賞曲「リベルタンゴ」は徳永延生先生に編曲して頂き、3人の息を合わせるのがとても難しく何度もメトロノームに合わせて練習してやっと完成出来ました。

これからも先生の厳しい指導のもと、一生懸命頑張り3人の演奏を通してクロマチックハーモニカの魅力と可能性をもっと多くの人に伝えていきたいです。



### ☆一参加者のブログより☆

昨日、西日本コンテストを無事に終えました。関西ハーモニカ連盟の関係者の方々をはじめ、会場に演奏を聴きにお越しになられたみなさま、会場のスタッフのみなさま、そして長時間にわたって審査いただきました先生方、本当にありがとうございました。

それにしても昨日の京都は暑かったです。会場の京都アルティは音響効果も素晴らしかったです。建物が石造りのせいか、温熱効果もナカナカのものでした。タバコ吸いの私としては、喫煙のたびに外に出るのが良い修行になりました。「なぜそこまで暑い思いをしてタバコを吸うのか?」と自答しておりました。

さて、昨日私が演奏したのは「椰子の実」でした。簡単な曲をきれいに演奏することが、どこまで通用するのか?という意図があったのですが、難曲を凌駕できるほどの美しい演奏が出来たわけでもなく、何だか中途半端になってしまいました。これ全て不徳のいたすところ。しかし、当初の意図通りのことを実行に移しましたので、悔いはありません。

今回ありがたかったのは、審査いただいた先生方が審査用紙に書き込まれた一行コメントを頂戴できたことです。どの先生がコメントをくださったのかはわかりませんが「原曲の雰囲気がなく違和感がある」「符号をもう少しきちんと見直したほうが良い」というコメントがありました。

審査を受ける側としては「よかったよ」「きれいな音でしたよ」というコメントもうれしいのは当然ですが、自分の悪かったところを指摘いただくほど有難いことはありません。

これらのことも含めて、じっくりと考えて次回また頑張りたと思います。今は10月に行われる関西ハーモニカ祭りに向けて心をときめかせています。

それではこのへんで失礼します。

2010年7月25日付

“複音ハーモニカ”の部屋より



会報の新しい編集方針について、5・7月の常任理事会にて、常任委員の方々にお計りしまして、今後の会報発行のためのご意見をいただきました。その結果をご報告させていただきますと共に、それを踏まえて、広く会員の皆様にもご意見をいただきたく思います。

全常任理事21名のうちご回答をいただいた方13名(回答率62%)ですが、7月5日の常任理事会の折に、ご回答のない場合は、決定事項にご賛同いただけたものとみなすことにお伝えしております。

今回、これを踏まえて、広く会員の方々にもご意見をいただければ幸いです。

#### ●決定事項

1 大きさ(B5)はそのまま、穴も開けますが、聞きやすいように、製本様式(閉じの方法)を変更します。背表紙糊付け→ホッチキス止め中綴じ

・変えてもいい12名

(無回答8を加えると20名)

・変えなくていい1名

※上記のことから、変えていいと判断しましたので、今回から実施させていただきます。

2 「会報」としているタイトルを変えたいと思っておりますがご意見をください。

関西ハーモニカ連盟会報

←この部分のタイトル

・変えてもいい12名

(無回答8を加えると20名)

・変えなくていい1名

ご意見(歓び、お任せします、思いつきません、会員から募集してはいかが? 例として出した「風の歌」については、振興会と同一視されるので避けて欲しいと、ご意見がありました)

※上記のことから、変えたいと思っておりますが、皆様に愛されるタイトルをということで、広く会員の方から募集させていただくことにしました。ぜひ、ご意見をください。

3 今後、会報に載せて欲しいと思われる記事は何か? またいらないと思われる記事が

あれば書いてください。

・載せて欲しい記事(各教室の紹介記事、ハーモニカの演奏技術、常任理事会の実体、連盟の正常化に関する問題提起、編曲の仕方(第一、第二ハーモニカバス、コード等の4重奏に関して)、話題になった曲や童謡、叙情歌など、作詞作曲の折のエピソードや当時の社会状況などを紹介していただければ曲への思いが深くなると思います、楽譜なども載せて欲しい。

・いらないと思われる記事(特にありません、「ハーモニカが上達するための…」は、タイトルと内容が不一致ではないかとかねがね思っている、ある種のアンケート結果は、回収率が悪く余り参考にならない、同じ記事の重複をなくすように、広告料の伴わない広告は折込とするべきだ、地域別会員の住所公開)

※上記のご意見については、今後常任理事会でも検討していただけるようにしたいと思います。このほかにもご意見がありましたら是非お聞かせください。

4 他に、何かご要望があれば聞かせてください。(何かとご苦勞ですが、がんばってください。今後ともよろしく願いいたします。活字を大きくして欲しい、思い通りやってください)

※あまり連盟の行事には出られないのですが、今後この編集を通して、連盟の動き、皆様のお考えなどと接しながら勉強していきたいと思っております。何でもご意見を聞かせてください。開かれた会報編集室を目指したいと思います。

上記のことを踏まえ、広く会員の皆様のご意見をいただければ幸いです。

〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町6-12

西栄ビル4階 H・U・N企画内

関西ハーモニカ連盟 会報編集室

(担当 もり・けん、江川徹雄)

Tel 06-6352-8005、ファックス 06-6353-1393

E:mail:harmonica@cardandmedia.co.jp

※なお、ご意見などいただけた方には、童謡伝道マガジン「ふんふん」最新号とモンゴル孤児支援ポスターカードを差し上げます。

# 第30回 FIH ハーモニカコンテスト

編集局

2010年6月6日に東京の全電通ホールで開催された第30回FIH(世界ハーモニカ連盟日本支部)ハーモニカコンテストの関西からの出場者

の成績は、前号の追加版にてお知らせしましたが、全体の成績は次のとおりです。(FIH発表) 関西からの入賞者の写真は、右ページ参照

## 結果発表

\* グランプリ:南里沙 クロマチックハーモニカ/ジャズ&ポップス部門より

\* ブルース部門(出場者10名) ※ステージネームで記載

第1位:上村和樹/Rion's Jump(KAZUKI)

第2位:猫のカサンドラちゃん(神農正祐)/T-BONE SHUFFLE(John "Shifty" Henry)

第3位:さとうりゅうえい(佐藤龍英)/Blue Blood(川村直樹)

特別賞:椎葉立樹/行進曲ゆかいなでこぼこ道(ワッペンバック,モータルト,ルイジデンツァ,椎葉立樹)  
:安藤和也/Water Under The Bridge(本田竹広)

\* クロマチックハーモニカ・ソロ/クラシック部門(出場者9名応募者34)

第1位:園友栄 大津市/Excursion(Yasuo WATANI)

第2位:錦恵子 芦屋市/熊蜂の飛行(Rimsky Korsakov)

第3位:國宗愛 川崎市/ファイア・ブランド(アラン・ラヴ・フォード)

\* クロマチックハーモニカ・ソロ/ジャズ&ポップス部門(出場者9名応募者28)

第1位:南里沙 宝塚市/エルクンバンチェロ(ラファエル・エルナンデス)

第2位:岡直弥 四条畷市/スペイン(チック・コリア)

第3位:兼本千絵子 大阪市/情熱大陸(葉加瀬太郎)

\* 複音ハーモニカ・ソロ部門(出場者11名応募者58)

第1位:妹尾裕子 厚木市/さくらのワルツ(佐藤秀廊)

第2位:田川珠帆 厚木市/ハンガリア舞曲 第1番(ブラーム)

第3位:星幸江 藤沢市/荒城の月変奏曲(滝廉太郎)

\* デュエット部門(出場者3組応募者11)

第1位:BJデュオ 宝塚市/Spring Love Song(徳永延生)

第2位:ウコッコ 大津市/千の風になって(新井満)

第3位:デュオ・ハニー 茅ヶ崎市/ペルシャ・マーチ(ヨハン・シュトラウス)

\* アンサンブル・小編成部門(出場者4組応募者8)

第1位:トライアングル(3名、代表:錦恵子)芦屋市/三和音(徳永延生)

第2位:conbrio(コンプリオ 3名、代表:柳石幸子)愛川町/Sunrise,Sunset(Jerry Bock)

第3位:トリオ・ラマチ(3名、代表:早川健)帯広市/ツーツ・ブルース(トゥーツ・シカマン)

\* アンサンブル・大編成部門(出場者4組応募者11)

第1位:愛川ハーモニカアンサンブル(12名、代表:村上昭彦)厚木市/ラデッキー行進曲(ヨハン・シュトラウス)

第2位:ポラリスハーモニカ(15名+指揮、代表:町田康)厚木市/カレリア組曲より「行進曲」(シベリウス)

第3位:寒川ハーブ・エコーズ(8名、代表:新保千代美)寒川町/軽騎兵序曲(スッパ)

BJデュオのメンバー……………錦恵子、南里沙

ウコッコのメンバー……………山森ふさ子、池田恵美

トライアングルのメンバー……………錦恵子、南里沙、岡直弥

第30回 FIH ハーモニカコンテスト 優勝者



クロマチッククラシック 園友栄



クロマチックジャズ 南里沙



デュエット BJデュオ



小編成 トライアングル



デモ演奏 錦恵子



左から南里沙 園友栄 錦恵子 岡直弥 一人おいて兼本千絵子

## アジアでも金 南里沙さん(宝塚市)が クロマチック・オープン(年齢制限なし)で優勝

吉村 則次

7月30日-8月2日にシンガポールで開催されたアジア太平洋ハーモニカ大会のコンテストのクロマチック・カテゴリーのオープン・クラス(年齢制限なしのクラス、出場者数45人)で、宝塚市在住の若い南里沙さんが、徳永延生作曲のクラシック曲「雅(みやび)」を演奏して1位を獲得した。

本年6月6日のFIH(世界ハーモニカ連盟日本支部)主催のコンテストのクロマチック・ジャズ、7月24日の当連盟主催の西日本ハーモニカコンテストのクロマチック・クラシックおよびクロマチック・ジャズに引き続き、3大会連続の4個目のソロ部門優勝であった。

その他の関西在住の方では、池田市の川戸慎二郎氏がクロマチック・シニア・クラスで第2位、大津市の姉川敏彦氏が同クラスで第3位を獲得した。

### クロマチックの青少年の部に125名! 日本は大きな顔ができなくなった

日本からの参加者は、コンテスト出場者34名組、うち大アンサンブル2組が含まれていたため、参加者はピジターを含め約100名弱と推定された。(「個人情報」とかで、最近は何んでもかんでも氏名や人数が公表されないのが残念。)

全体のカテゴリー別年齢クラス別のコンテストの出場者数、およびその中の日本からの出場者数と入賞者数は、別表のとおりであった。

この表に表れた数字を、我々は熟視し、考えなければならぬと思う。

すなわち、日本を除いたアジア各国の若年層(ジュニア、ユース)の活発さである。またアジア各国におけるハーモニカは、過去の「複音はアジア、クロマチックは欧米」という常識がくつつがえり、アジア各国でもクロマチックが複音より多くなり、その中でクロマチックは若年層に人気があるということである。

クロマチックのユース(13-19歳)の出場者は、なんと125人(クロマチック全体の46%)、ジュニア(12歳以下)が90人(33%)(これには就学前の児童のクラス31人を含む)、それに反し、年齢制限なしの「オープン」は45人(16%)、シニア(55歳以上)が13人(5%)、合計は273人。

一方、複音カテゴリーでは、ジュニア44(27%)、

ユース42(26%)、シニア32(20%)、オープン33(20%)、創意複音11(7%)、合計162人。年齢別クラスの出場者数は、ほぼ平均化している。

日本からの出場者のカテゴリー別出場者数に占める比率は、比率が高かった複音シニア38%、複音創意27%、クロマチック・シニア54%、大合奏40%の4クラスを除き、ジュニア、ユースともゼロに近いものであった。コンテスト全体としても日本の全体に占める出場者の比率は僅か5%であった。

上記の南里沙さんの優勝、複音シニアの優勝(関東の黒河宏氏)、クロマチック・シニアの2位3位、大アンサンブル優勝と2位(マチダ・ハーモニカ・フレンズとポラリス・ハーモニー)の獲得はあったが、若年層は出場者が少なく、したがって入賞者もなく、全滅であった。

若年層(ジュニアとユース)が来るということは、親兄弟がついてくるということであり、「自分もおねいちゃんのように、おにいちゃんのように、かっこよくやりたい」という人が出て来るということであり、今後も廃ることなく続くということである。

### クロマチックは香港とマレーシアか

これらの出場者は、予選(人数の多いクラスは予選(一人3分間)も2グループに分けて、2日間に亘って行われた)を経て、それぞれのクラスが約10名に絞られ、日を変えて本選(一人8分)が行われた。

コンテストの結果は、本稿作成時点では、ホームページにまだ掲載されていないので、日本人以外は不明。(表彰式の入賞者の読み上げは、中国語の発音であり、プログラムは漢字表記なので、日本人以外のものの発音と名前の突合せは我々には無理なことであった。)(写真参照)

### 注

- 1、創意複音(クリエイティブ・トレモロ・ハーモニカという)とは、従来からの普通の複音ハーモニカ(伝統の複音、単にトレモロ・ハーモニカという)以外の、ペンタトニックや民謡(郷音、雅音等)等のハーモニカのこと、今回始めて設けられたカテゴリーである。日本からは3名が出場した。
- 2、アジア大会では、FIH大会や西日本大会のような、クラシックとジャズの区分はない。



クロマチック優勝の南 里沙



Name	姓名	Song Name 选曲	Code 编号	(Rank) Medal
Minami Risa	南里沙	Miyabi	CH-O-37	(1)Champion 冠军
Ho Cheuk Yin	何卓彦	Rhapsody in Blue	CH-O-30	(2)2nd Position 亚军
Wong Chi Wing	黄志荣	Le Streghe	CH-O-34	(3)3rd Position 季军
Chang Chao Teng	张晔滕	Harmonica Concerto - Mov.I	CH-O-22	(4)Gold 金奖
Au Chun Lok	歐俊乐	Roumanian Fantasy	CH-O-38	(5)Gold 金奖
Lim Jin Yi	林静怡	Pictures of a Woman	CH-O-18	(6)Gold 金奖
Lee Chun Lok	李俊乐	Pictures of a Woman	CH-O-26	(7)Gold 金奖
Poon Sin Man Cecilia	潘倩敏	Pictures of a Woman	CH-O-10	(8)Silver 银奖
Wong Yee Cheng	黄依卿	Pictures of a Woman	CH-O-23	(9)Silver 银奖
Lin Shih-Chieh	林士傑	Prelude and Dance	CH-O-25	(10)Silver 银奖
Oo Cheng Chun	余清俊	Romanian Rhapsody No.1	CH-O-03	(11)Silver 银奖
Tsai Ming-Hsien	蔡明憲	Histoire du Tango-IV-Concert d'	CH-O-31	(12)Silver 银奖

アジアでは三文字が強い！ あの世のピートもお喜び



..... アジア太平洋ハーモニカ大会シンガポール  
シンガポール大会参加数

カテゴリー	年齢区分	出場者数	うち日本	同比率	日本入賞者	前回杭州	前回比
複音	Junior	44	1	2.27	0	26	1.69
	Youth	42	0	0.00		46	0.91
	Senior	32	12	37.50	3	24	1.33
	Open	33	3	9.09	0	38	0.87
複音創意	Open	11	3	27.27	2	0	
クロマチック	Junior	90	0	0.00		48	1.88
	Youth	125	0	0.00		57	2.19
	Senior	13	7	53.85	2	3	4.33
	Open	45	4	8.89	1	39	1.15
10ホール	Open	5	0	0.00		11	0.45
Trio	Junior	14	0	0.00		7	2.00
	Youth	49	0	0.00		17	2.88
	Senior	0	0	0.00		3	0.00
	Open	25	1	4.00	0	13	1.92
小合奏	Junior	10	0	0.00		22	0.45
	Youth	54	0	0.00		27	2.00
	Open	27	1	3.70	0	36	0.75
大合奏	Junior	17	0	0.00		8	2.13
	Youth	11	0	0.00		6	1.83
	Senior	5	2	40.00	2	3	1.67
	Open	9	0	0.00		2	4.50
合計		661	34	5.14	10	436	1.52
カテゴリー別出場者合計					出場者数	比率	
複音合計					162	24.51%	
クロマチック合計					273	41.30%	
テンホール合計					5	0.76%	
トリオ合計					88	13.31%	
小合奏合計					91	13.77%	
大合奏合計					42	6.35%	
全部の合計					661	100.00%	

出場者数には欠席者を含む

複音合計には複音創意を含む

クロマチック・ジュニア 90 には、就学前の児童 31 を含む

第24回日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会コンサート 6/13

奈良県橿原文化会館

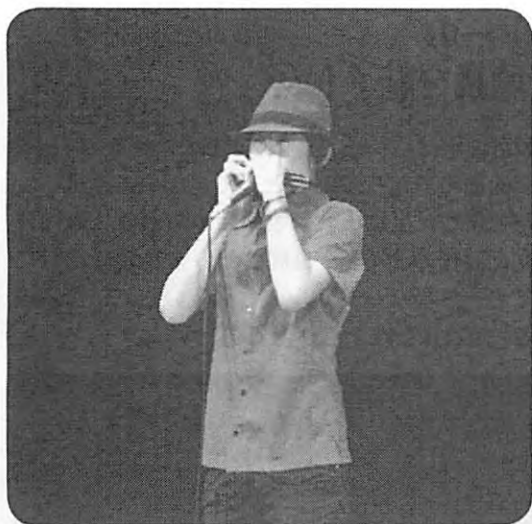
第24回 ハーモニカ 定期演奏会

主催・日本ハーモニカ芸術協会 関西支部連合会

平成22年6月13日







最年少 中2 竹内海人さん



定連の高1 岡 直弥さん



高阪他美子さん



保理江元子さん



梁木 進さん



村上浩一さん

生駒ハーモニカ  
夢の競演コンサート

## 豪華トッププレイヤーの 素晴らしき演奏で聴衆を魅了!

村上 博昭

2010年6月6日、生駒北コミュニティセンター ISTA はばたき大ホールにおいて「生駒ハーモニカ夢の競演コンサート」が開催されました。

「夢の競演」には2つの夢が含まれています。

関西で4組ものトッププレイヤーが競演するのは私の記憶では「国際ハーモニカフェスティバル'95 ジャパン」の後の大阪中ノ島公会堂公演以来です。今ひとつは、複音・クロマティック・ブルースハーブの3種ハーモニカ奏者が一同に会しての本格的演奏は関西では初めてのコンサートになります。

午前10時、第1回公演は柳川優子さんの複音ソロ演奏と Bom x Boa 井上初美・大内友哉さんのクロマティック・ベース音付コードハーモニカを中心としたデュオ演奏。最後に地元村上博昭が参加してのカルテット演奏。

午後3時、第2回公演は複音ソロ世界1位の水野隆元さんの関西デビュー演奏と深沢剛さんのブルースハーブ演奏。最後に全4組トッププレイヤーが舞台に集結して「夢の競演演奏」。

関西人には憧れの柳川さんの演奏、デュオであそこまでやるか Bom x Boa さん、世界1位の名に相応しい水野さんの高邁な演奏への酔い痴れ、関西の庶民にはまだ知らない人が多いムード満点のブルースハーブ演奏への驚き等、数えればきりがなほ中身の濃いコンサートになりました。

最後の全出演者の演奏で、深沢さんがこのコンサート用にアレンジされた「これが夢の競演云々」は、まさにこれぞクライマックス。

平城京遷都1300年記念、ハーモニカ奈良県開催シリーズの幕開けは、2回公演とも全450席満席で大盛況なコンサートになりました。

寄せられる感想も”良かった””感動した”など、

賛辞のオンパレードとなりました。

開催に当たり主催者として全面的に運営いただきました生駒市教育委員会・NPO法人れんげ文化芸術の会や、2日間に渡り奈良観光を諦めてハードナリハーサルにも挑戦いただいた出演者の方々にひたすら感謝です。



複音の柳川優子さんでスタート



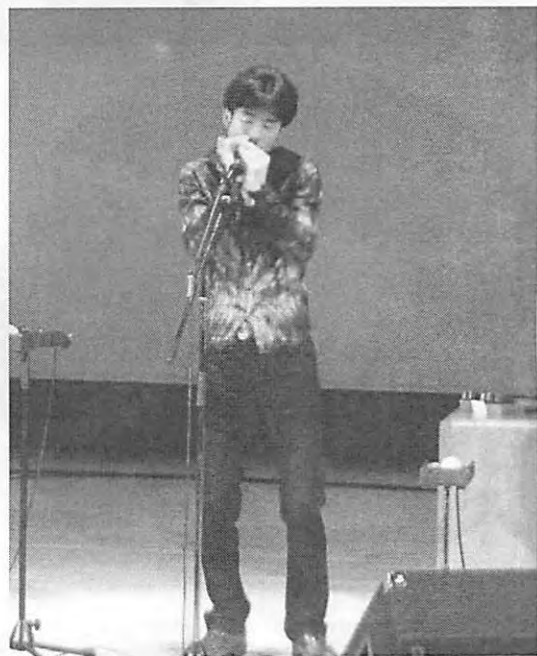
デュオの Bom x Boa



憧れのトッププレイヤーとの共演



複音で水野隆元さん関西初登場



ブルースハーブは深沢剛さん



夢の競演クライマックス

# 好きです♪ ハーモニカコンサート 2010 / 6 / 20

大丸百貨店滝の広場 ゲストは 南 里沙さん 主催：三木楽器大丸店



ヨクバリーズ

## 平城宮跡の「まほろばステージ」でハーモニカ演奏

ハミングバーズ・カルテット一同 文責：村田利彦

今年は平城遷都 1300 年、奈良では平城宮跡を中心に県下で様々なイベントが行なわれていますが、特に平城宮跡会場では、復元された大極殿や朱雀門、遣唐使船などを観ようと多くの観光客が訪れています。

この平城宮跡会場の交流広場内には「まほろばステージ」が設置され連日多彩な催しを行っています。6月20日、当連盟の村上博昭副理事長兼事務局長の指導を受けている奈良のハーモニカ・カルテット「ハミングバーズ」が天平の貴族衣装を着用して出演し、ハーモニカ演奏を行いました。

45 分間の演奏でしたが、平城遷都 1300 年祭のテーマ曲である谷村新司作詞・作曲の「ムジカ」や中村美津子が歌ってい

る「朱雀門」も演奏し、観客の皆さんに歌っていただいで楽しんでいただくことが出来、微力ですがハーモニカの更なる普及に寄与できたと嬉しく思っています。



### 新しい「ハーモニカの詩(うた)」～お薦めの CD

吉村 則次

阿久悠作詞、吉田拓郎作曲のこの曲は、23 年前の 1987 年 (昭和 62 年) に小林旭が歌っており、以前この会報で紹介しましたが、最近、私の好きな歌手の一人である「あさみちゆき」の CD の中に入っていることが分かりました。

あさみちゆき (あの「吾亦紅」を作曲した杉本真人の秘蔵っ子)、

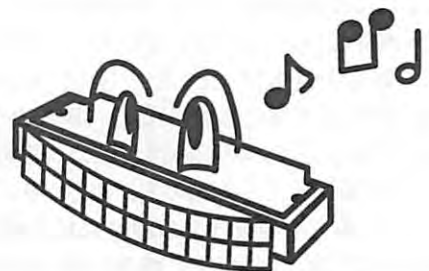
あさみのうた V-Meets 阿久悠～

テイチク TECE-28847

楽譜、カラオケ、私のハーモニカ見本演奏をご要望のかたはどうぞ。キーは F / Dm です。(あさみちゆきは C / Am で歌っています。) この曲に限らず、ハーモニカを吹くとき、私はこのかたの歌い方を参考にしています。鮎

屋 (すしや) にて、おもいで写真館、笹鱒 (さがれい) 等いい曲があります。更に私ごとですが、門倉有紀の歌い方もハーモニカの演奏の参考にしています。

吉村 則次 電話・FAX 072-251-9398





## “ブルーエコーズ”で乾杯の人生 ジャズカフェで恒例のハーモニカライブ

坂田利雄

私達のハーモニカバンド“ブルーエコーズ”は、平成19年に三木市内及びその近郊の神戸市、明石市に住むハーモニカマニアが集まり結成したバンドです。

結成当初はトリオでのスタートでしたが、1年を経てセカンドに紅一点の女性が加わり、さらに今年になって、パーカッションを加えた5人で活動しています。メンバーは、関西ハーモニカ連盟の会員を中心に構成、(複1)坂田利雄、(複2)笠井悦子、(コード)野村俊夫、(バス)内田常雄、(パーカッション)西川修が担当。



三木市のボランティア活動にも登録し、普段は地域のふれあいサロン、老人会、学校、病院、介護施設で演奏を行っていますが、なんと言っても私たちの最大イベントは、ジャズカフェ“Basie”でのライブ演奏と、三木市のミュージシャンが一堂に会して催される“音祭り”への参加です。

今回はそのひとつ、ジャズカフェ“Basie”でのライブ報告です。

昨年のライブでは、店内80席のところ90人を超す観客が詰めかけ、聴く人に大変なご迷惑をおかけした事を踏まえて、今回はチケットを発行、ところが80枚のチケットは数日で完売、チケットを手に入られなかった人から苦情が殺到し、結局7月3日(土)と7月11日(日)の2回公演を行う事になりました。両日共80人を超す観客を迎え、昭和の懐かしい歌謡曲やポップス(丘を越えて、函館の人、恋心、リバーサイドホテルなどソロを含む20曲)に耳を傾け、最後は全員で“北上夜曲”や“四季の歌”を歌唱し、観客とステージが一体となって拍手喝采の中、無事にライブを終える事が出来ました。



20分の休憩を含む約2時間のステージの為、私達以外に、“須磨パールエコーズ”の高阪他美子さん、“エコーズあかし”の戸田秀徳さんをゲストに迎え、お二人の素晴らしいソロ演奏でも花を添えて頂きました。ご協力有り難うございました。

今後の活動の参考にとアンケート調査を実施したところ、

- ・パーカッションを入れたリズムカルなタッチが心地よく感じられた。
- ・ソロ演奏のハーモニカの音色に心酔し泣けてしまった。
- ・司会をしたセカンドパートの女性が優しい口調でプロの印象でした。
- ・ハーモニカ曲の素晴らしさに改めてビックリ、中年年に人気も納得。

以上のようなお褒めの言葉もありましたが一方では、

- ・会場に多数の人が入りすぎて暑苦しい雰囲気があり、もっと広い場所ですて欲しい。
- ・ソロ演奏は舞台の中央で演奏して欲しい、演奏者が見えない
- ・懐かしい曲もいいですが新しい曲もよろしくね。

など、貴重な意見を頂戴して来年に向けての反省、課題が見つかりました。

このような活動で日々上昇志向の“ブルーエコーズ”ですが、その名のとおり、澄み切った青空にハーモニカの音色が響くように、お互いに切磋琢磨している個性派5人です。

## 知ってる曲を聴きたい 人気のコマーシャルソング

吉村 則次

人は、自分の知っている曲を聴くと、ほっとするものである。したがって、人前でハーモニカを吹く場合は、対象者が知っている曲を演奏すると喜んでもらえる。それではどんな曲が喜ばれるか、いつも我々を悩ませる問題である。

会報 2010 / 4月号 p41 に掲げられた村上博昭氏の表の上位の曲は、老人施設や病院では、安全牌であろう。

しかし、いつもいつも日本の童謡・唱歌ばかりでは？と考えられるかたは、そのときに流行っている歌謡曲とコマーシャル曲、テレビ連続ドラマの曲を取り入れられるといいと思う。

最近では「また君に恋してる」であり「まねきねこダック」である。いずれもコマーシャルに使われたために、何回も繰り返しテレビに現れている。(坂本冬美の「また君に恋してる」は、「焼酎いいちこ」のコマーシャルに使われたことが大きい。「まねきねこダック」は、ご存知のとおりアフラックのコマーシャルソングであった。しかし、これも終わってしまった。)

時間があればテレビを見て、喜ばれそうな曲を探そう。

困ったことは、やはり歌やコマーシャルソングは、やがては消えて行くことである。したがって、TPO を考えて、常に新しい曲を入れていく必要がある。もうひとつ困ったことは、歌謡曲のシングル CD には大抵カラオケが、ときには楽譜も付いているが、コマーシャルソングは、CD そのものが少なく、仮にあってカラオケが少なく、またその楽譜も出ていないということである。「あひるのワルツ」と「まねきねこダック」は、幸いカラオケ付 CD は出ていたが、楽譜は手に入らなかった。最近では出ていと聞く。

最近見つけ、教室に取り入れた曲は、Take Me Out to the Ball Game(私を野球に連れてって)と「たらこ、たらこ、たらこ」である。前者は、メジャー・リーグ・ベースボール、

すなわちアメリカのプロ野球の歌で、特定のチームのための応援歌ではなく、全員で歌われるものである。多くの日本の選手がメジャーに行ったために、メジャー・リーグ・ベースボールは、毎朝のようにNHK-BSで放映され、この歌は7イニング目で歌われている。最近「松井秀喜公式応援歌「栄光(ひかり)の道」というシングル CD に入れているのを、レコード屋の検索機により見つけた。オーケストラ・アンサンブル金沢の演奏で、カラオケが付いていた(ビクターVICL-36204)。楽譜はなかったが、別のキーのものを購入することができた。後者は、おなじみのキューピーのパスタのコマーシャルソングで、歌として私は好きである。同じく検索機により検索して、買うことができた(ビクターVICL-36151)。また楽譜もヤマハで調べてもらった結果、簡単な楽譜がカワイ出版の「小さな手と発表会のための、こどもピアノポップス4」の中に収録されていることが分かった。

ごくごく最近よく知られるようになったコマーシャルソングは、Ring a Ding Dong である。これは木村カエラが歌っている、NTTdocomo のコマーシャルであり、カラオケ付 CD は、コロンビア COCA-16394 が出ている。楽譜も出版されたが、コマーシャルのほうが短期間で終わってしまい、取り上げるチャンスを失った。

なお、最近のNHK-TVの「ゲゲゲの女房」のテーマ曲「ありがとう」も、カラオケ CD も楽譜も出ていることが分かった。



# 教科書から消えた 日本の歌

村上博昭

これでいいのか！ 日本の教科書。

ハーモニカの代表的演奏曲『出船』『城ヶ島の雨』『青葉の笛』『月の沙漠』が教科書(小・中学校)に出てこない…。日本人が長年歌い継いできた唱歌や童謡が教科書からどんどん消えている。日本人は新しいものを取り入れると古いものは本当に良いものまで捨ててしまう。大人が子供に伝えることを忘れてしまったのか。

幼稚園や小学校で童謡を演奏しても、「この歌知ってる」と手を上げるのは先生のみ！『もう童謡は老謡』なのか？ いまままでは「日本人がみんなでいっしょに歌える歌」が

大幅に減っていくのは確実です。

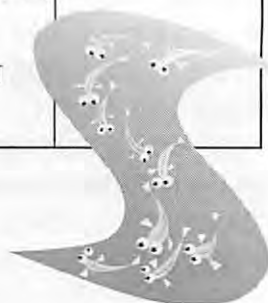
平成20年のハーモニカ・フォーラムで西館好子氏の講演「今なぜ子守唄なのか？」は全く同感と思いつつ聞きました。

鳥取市の「わらべ館」の入り口には「子供のころに歌い親しんだうたは、大人になっても、心の奥深くに溶け込んでいてそれが『心の歌』となり、やすらぎやなぐさめをあたえてくれます。」云々。

最近、幼き親たちのわが子にたいする残忍な事件が多すぎます。ハーモニカ演奏を通じて子供たちの健やかな成長を願って良い歌の継承につとめる所存です。

## ●教科書から消えた 主な日本の歌

動植物への愛着を助長する	季節感が良く分る	童話・物語・子守歌	美しい抒情歌	外国原産の帰化曲
昔話などに基づくもの 幼児や児童のためのリズム ミカルで楽しい童謡		歴史理解に一助 日本の雅楽、古謡、民謡		
鳩 チューリップ どんぐりころころ 犬のおまわりさん お猿のかごや 兎 兎のダンス とんび お馬 4丁目の犬 かわいい魚屋さん 証城寺の狸囃子 黄金虫(こがねむし) あの子はたあれ 山羊さん郵便 ちんちん千鳥 赤い帽子白い帽子 ないしょ話 サっちゃん 肩たたき めだかの学校 靴が鳴る 村の鍛冶屋	春よ来い どじょっこふなっこ 緑のそよ風 てるてる坊主 雨 雨ふり 夏は来ぬ 夕日 月 お正月 雪 冬の夜 冬の星座 背くらべ 村祭り 雪の降る町を 城ヶ島の雨 野菊	あわて床屋 桃太郎 浦島太郎  鞠と殿様 青葉の笛 鎌倉 牛若丸  中国地方の子守唄 五木の子守唄 島原の子守唄 佐渡おけさ 通りゃんせ ずいずいずっころばし	一番星みつけた 月の沙漠 赤い靴 さくら貝の歌 叱られて 出船 花嫁人形 十五夜お月さん 花かげ 波浮の港 美しき天然 雨降りお月さん 青い眼の人形 からたちの花 あざみの歌 時計台の鐘 宵待草 金糸雀(かなりや) 灯台守 砂山 あの町この町 浜千鳥 汽車	蝶々 むすんでひらいて 故郷の空 埴生の宿 故郷の廃家 庭の千草 ローレライ おお牧場は緑
影薄く	待ちぼうけ 箱根八里 椰子の実	3社中2社が未掲載 3社中3社とも未掲載 1社は観賞用曲名のみ 3社中2社が未掲載		





## 歌詞の変更

春の小川・さくらさくら・虫の声・日の丸・蝶々・田植など

### ● 歌詞の変遷事例

尋常小学校唱歌	国民学校	今の教科書
日の丸の旗	ヒノマル	日のまる
1 白地に赤く 日の丸染めて、 ああ美しい 日本の旗は	1 アオソラ タカク ヒノマル アゲテ、 アア、ウツクシイ、 ニホンノ ハタハ。	1 しろじに あかく 日のまる そめて、 ああ、うつくしい、 にほんの はたは。
2 朝日の昇る 勢い見せて、 ああ勇ましや、 日本の旗は。	2 アサヒノ ノボル イキホイ ミセテ、 アア、イサマシイ、 ニホンノ ハタハ	2 あおぞら たかく 日のまる あげて、 ああ、うつくしい、 にほんの はたは。

(参考資料・吹浦忠正著 歌い継ぎたい日本の心 愛唱歌とっておきの話)

## 大岡か謳歌か、大奥か多くか、労音かローンか

吉村 則次

電話で知らないかたの名前を聞くことができました。大岡さんであることがはっきりするまでに、何回かやり取りがありました。

さて、ハーモニカの場合、私は基本的には、一つ一つの音は、はっきり切れていることが必要だと思っております。スラーの場合は、音と音は切れてはいるけれど、フレーズの流れが全体としては滑らかに聞こえるように演奏するのであって、音と音が完全にひっついてはならないと思っています(例外は、いつもあります)。この点、違う理解をされておられるかたもあります。ハーモニカの場合、他の楽器と異なり、穴の移動と、吹くと吸う、スライドの入れ出しがありますから、隣り合わせ及び同じ穴の音の吹き吹き、吸い吸いの場合を除いては、二つの音を完全に引っ付けることは不可能なことです。「吹き吹き」または「吸い吸い」で二つの音を引っ付けることができる場合のみ音を引っ付けてしまっては、引っ付けることができない音の流れとのバランスが取れません。

大岡はオーオカであって、オーカ、オーカになってはならないと思います。

そういえば「さくら」が「さーら」になってはいけないと、複音のハーモニカについて、以前言われてましたね。

二つの音が、吹きと吸いの場合、そこで自然に音が切れますから、あまり問題はないと思います。しかし、「吹き吹き」、または「吸い吸い」の場合は、大岡がオーカに聞こえる場合も多く、練習が必要と思います。

ハーモニカで二つの同じ音を切るには、先ずのどで切るのがいいと考えています。のどで切るより(パッカーの場合に限りますが)舌で切るほうが易しく、明瞭に、早く切れますので、つつい舌で切る(管楽器でいうわゆるタンギング)方に行ってしまいますが、舌で切ると、ハーモニカの場合、その切る音が外に出てしまい、好ましくないと私は思います。気の毒に、この悪いくせがついている、著名な演奏者がおられます。速いパッセージで、どうしてものどで切ることが不可能な場合のみに舌で切る、という方針が必要かと思っています。

ハーモニカを吹く前に、オーオカ、ローオンと口で言ってみて、それがはっきり相手に正しく認識されるかどうか、試してみてください。

(上記は、私が吹いているクロマチック・ハーモニカのパッカー奏法についての話ですから、複音やクロマチックのタング・ブロック奏法については、少し異なることと思います。)

## 赤とんぼ、かごめかごめ等、日本の曲、簡単な譜面 吉村 則次

お薦めのカラオケ CD

ピアノのしらべ 懐かしの童謡・唱歌編

リットーミュージック CD2 枚付き 2,800 円

赤とんぼ 浜辺の歌 さくらさくら  
ずいずいずつころぼし 月 みかんの花咲く丘  
待ちぼうけ 揺籃のうた 夕焼小焼  
冬の星座 竹田の子守唄 かごめかごめ  
七つの子 朧月夜 シャボン玉 紅葉 茶摘  
うみ 故郷 砂山 春の小川 仰げば尊し  
以上 22 曲

ピアノ演奏の CD と歌の伴奏の CD がついでいる。それぞれ内容は別 (添付の楽譜も別)

歌の伴奏の CD に対応するメロディーは、編曲なしの原曲どおり。参加者といっしょに歌ったり、みんないっしょにハーモニカで演奏するのに適している。ただし、模範演奏はついていない。

私のハーモニカによる模範演奏の CD または MD をご希望のかたは 吉村則次まで

電話・FAX 072-251-9398 まで

## 複音ハーモニカ吹きまくり会 やりませんか

吉村 則次

「クロマチックハーモニカ吹きまくり会」というのが定期的に開催されているということは、この会報でもたびたびご紹介しました。

今年 2010 年 2 回目のクロマチックハーモニカ吹きまくり会は、3 / 22 (祝) に、いつもの JR 西宮駅前のフレンテ練習室で開催されました。西宮市の小林善隆氏が主宰。

3 回目のものが 8 / 1 に開催されたが、この日にはシンガポールに行っていたので、欠席。

この会は、事前参加予約不要、事前に演奏曲を決めておくことも不要、という気軽なもので、気が向いたら参加、身体の状態が良かったら参加、天気が良かったら参加、当日他の予定がなかったら参加、参加予定だったが風邪を引いたら参加しない、というように、かなり自由です。

当日、来場者は黒板に氏名と曲名を自由に書き込み、順番がきたら演奏するというものです。コンテストにもたびたび出場し入賞されておられるかた (コンテストの肝試し、場

慣れ、練習にもいいですよ) から、初めて人前で吹くのですというかた、途中でやめてしまうかたまで、レベルはいろいろです。

菓子飲み物付で、参加費 500 円です。

だいたい、午後 1~4 時に、一人 2 曲演奏することができるのですが、第 2 回は 30 名という多くの申し込みがあったので、時間切れで、1 曲しか演奏できなかったかたもおられました。午前 10 時から、同じ会場でも自由な懇談会が催されています。

この会は、ハーモニカの底辺の開拓、技能の向上、愛好者の親睦に大いに役に立っているかと思われまふ。多くは、連盟の会員でないかた。参加者は、この開催を感謝されておられます。

複音についても、自分の教室単位ではなく、幅広く一般参加歓迎で、このような気楽な集まりを、どなたかおやりになりませんか。きっと参加者も多く集まり、大いに感謝されることは間違いありません。開催日時、場所等は、この会報で宣伝することができます。

## クロマチック・ハーモニカは人の呼吸と同じ揺らぎで響く

ハーモニカは素晴らしい楽器、ある方のブログ上のつぶやき

吉村 則次

次の記述は、ハーモニカの世界に入ってあまり間もない、あるクロマチック愛好者(20代の女性)の、ブログ上でのつぶやきです。

「よく思うのですが、単独の楽器において、ここまで熱く燃えているかたがたが多いのは、はっきり言ってびっくりです。ライブ満員、セミナー満員、コンクール満員。

でも、最近やっと分かるようになったんです。この楽器、クロマチック・ハーモニカ、人の呼吸と同じ揺らぎで響き、叙情豊かに歌うことが出来、心地良さの中に浸っていきます。

そして一度聴くと、幼いときに吹いた思い出がよみがえり、「今一度」と吹きかたを増やしていく、また学び出すと奥が深い。みなさん気づけば、ハーモニカにはまっているのでしょうね。

他の楽器でも、勿論ファンはいるのですが、手軽に手が出せる楽器は少なく、聞くだけに終わってしまっています。4オクターブの音域を持っているからこそ吹ける、さまざまな

ジャンル。素晴らしい楽器ですね。」

### クロマチックハーモニカ

無限の可能性を感じるんです。絹のような繊細な音色であったり、反対に激しい怒りにも似た音であったり、思う音への夢がどんどん膨らみます。じっくりハーモニカと向き合ってみよう。。

私、びっくりしました。

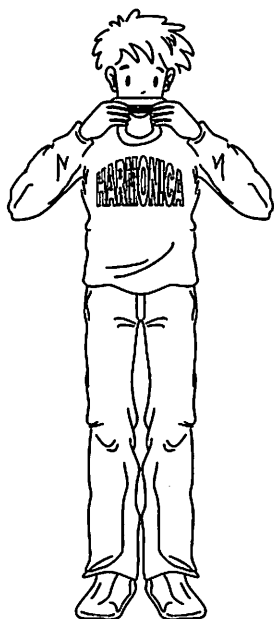
関東ハーモニカリーグ、参加者延べ1,800人。楽器で1,000人を超すセミナーなんてあったんですネ!! 恐るべしハーモニカ界。熱気ムンムン。

ある楽器の先生が「ハーモニカなんて、今時吹いている人いるの?」と言っていたのを思い出して「先生の楽器より人口は多い!!」と今は言えますね。ただ……若者の人口が少ない……これは、若い私が頑張らないとアカンかも。

シンガポールのアジア大会のスケジュールが発表されていますが……やはりドイツ世界大会の時にも思ったのですが、日本のジュニア世代の少なさが目立ちます。ジュニアのエントリー数100名を超えています。日本からの参加者は少なく、また私の世代においても少ないのが現状のようです。教育現場からのハーモニカ離れでしょうか。

ハーモニカを吹かずに大人になる方も多くなり、寂しさを感じます。

(吉村 注。今回のアジア大会のジュニアと青少年の部門(オープンとシニアを除く19歳以下のかたの部門)のコンテストの出場者数は、複音86(日本からは1)、クロマチック215(同じく0)、トリオ63(0)、合奏92(0)合計456(1)です。ジュニアのかたが大会に来ると、当然親兄弟がついて来る⇒私も、おにいちゃん、おねいちゃんのようにやりたい、という人が発生する。)



ハーモニカ川柳 H・Y(会員)

ハーモニカ 元気の妙薬 ここにあり

ハーモニカ 心も錆びず 今日も吹く

コンサート はじける笑顔で 会場満杯

ハーモニカ 星空仰ぎ ナツメロ一番

ハーモニカ 背筋しゃっきり 息しっかりと

ハーモニカ 吹き上手でも 聞き上手

ソロ舞台 胸の鼓動が 身にしみる

ハーモニカ よしがんばるゾーっと 空<sup>から</sup>元氣



## 町田明夫氏の「クロマチックハーモニカ入門、あの名曲が誰でも吹ける」発行

1時間40分ものDVD付

吉村 則次

前号 p31 で紹介した本は、発行が遅れていたが、8 / 10 付けで発行された。

2310 円。今までのクロマチックのレッスン書との大きな違いは、CD ではなく、DVD が付いていることである。実際に曲を演奏しているところ、吹いている穴、音符(五線譜楽譜)等の画面での表示があるので、非常に分かりやすい。またバルブの調整も画面で見せてくれるので助かる。

しかし、どんなものでもそうだが、本や CD / DVD のみで最終的に上手になれると思

うのは間違いで、やはり音楽演奏の習得には先生に付く必要があると思う。

長いDVDがついているのは大きな利点で、これにより練習して、その後先生に見てもらおうというのは可能だろう。

DVD の最後には、やさしい「紅葉」からむずかしい「小犬のワルツ」まで素晴らしい14曲もの演奏がついているのはうれしいし、これだけでも値打ちがある。当然その楽譜もついている。

## 親父の本棚

宮田東峰 著

### 「ハーモニカ 1 週間独習」

新興楽譜出版社

親父の本棚を整理していたらこんな本を見つけた。出版年は明かではないが、1968年頃と推察される。勲四等旭日小授章のお祝いのパーティーの写真が口絵に載っているので、宮田東峰先生が70歳のときあたりの出版ではないか？と思われる。とにかく一週間でマスターできれば夢のようだと思いながら…。興味深いのでパラパラとめくってみた。

B6判 96 ページ・定価 200 円

#### 〈内容〉

- 第一日 ハーモニカの構造、種類、調子、音階
- 第二日 選び方、取扱法、正しい持ち方、正しいくわえ方
- 第三日 楽譜について、音階の種類、音符に関する諸記号
- 第四日 拍子の取り方、シングル奏法
- 第五日 ベースの入れ方、ベースの種類
- 第六日 オクターブ奏法、オクターブ・ベースの入れ方
- 第七日 臨時記号、半音楽器併用法、
- 付 録 ハーモニカ楽譜の諸記号、速度記号、強弱記号

このあとに演奏曲集として、「日の丸の旗」、「靴が鳴る」など 88 曲が掲載されている。

最後のページに、ハーモニカの宣伝が載っていてミヤタファン 21 穴 650 円、スターミヤタ 21 穴 800 円、ミヤタ響鳴 21 穴 1,200 円



新興楽譜出版社

#### 〈著者プロフィール〉

宮田 東峰 (みやた とうほう) 1898 年 (明治 31 年)~1986 年 (昭和 61 年)、本名宮田孝三郎。中央大学在学中にハーモニカバンドを結成。ハーモニカの奏法は独習し、大正 7 年には日本初のハーモニカ合奏団を結成。これが後の「ミヤタ・ハーモニカバンド」である。また大正 14 年には自身監修のハーモニカを発売し、現在でも「ミヤタハーモニカ (ミヤタ・バンド)」は複音ハーモニカを代表するモデルの一つとなっている。

\* こんな形で、ハーモニカに関する古い本や資料を見つけれたら紹介してもらえると嬉しいなと思いながら書いてみました。今回は、私の親父 (吉森正隆) の本棚でしたが、ご主人のでも、ご自身のでもいいと思います。ご投稿をお待ちしています。

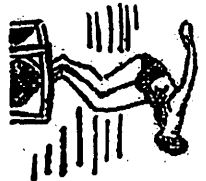
もり・けん

学したとき、お母さんが  
 来て助産院になつたとい  
 う。旅のけいこがうちに  
 隠れて居た。

なるといかに中心と、  
 殺人の騒ぎといふに、  
 疑は日本人と朝鮮人の混  
 雑は一家をあげて市内  
 へ引越して来たからであ  
 る。

の奥無飛びかい、白刃ひ  
 見つけた。結果は地検  
 支那部がこの半年に渡つた  
 上の一、一五〇件が検物關  
 係といふことになる。お  
 かげで森がよいのは、風が  
 吹いて榎橋がゆるんだと  
 ころ、ハモカ班り娘を買  
 した。

五、古橋が疾疾二中に入  
 った。



浜松 昨今

### 古橋ハ一七二カ・辯護士

七五五メートル19分19秒  
 くらゐ。

という古橋君の留人の隠  
 居は、水泳履板、を世界  
 展前に黒山の人ばかり、群  
 衆が興奮した。

登壇よりは大變なもの。い  
 ちやく朝日新聞の余米水  
 上エ一面面が公開され  
 たときは、それと殺人時  
 人衆で、入籍者の翌日に  
 つた。主眼者は、人々に  
 押しつけられた。

この記事は内容より昭和24年頃と推定される (編集室)

「ア、私の入籍も相当し  
 と、お母さんが、  
 この反面線分はさつ  
 ちか、その上、  
 した。

いたのはナイト女の米  
 屋、娘出もはばか  
 しく、その上、  
 人の聲に聞け、  
 口々に来合せた。

見つけた。結果は地検  
 支那部がこの半年に渡つた  
 上の一、一五〇件が検物關  
 係といふことになる。お  
 かげで森がよいのは、風が  
 吹いて榎橋がゆるんだと  
 ころ、ハモカ班り娘を買  
 した。

七五五メートル19分19秒  
 くらゐ。

という古橋君の留人の隠  
 居は、水泳履板、を世界  
 展前に黒山の人ばかり、群  
 衆が興奮した。

登壇よりは大變なもの。い  
 ちやく朝日新聞の余米水  
 上エ一面面が公開され  
 たときは、それと殺人時  
 人衆で、入籍者の翌日に  
 つた。主眼者は、人々に  
 押しつけられた。

これは先日、守山の実家の東蔵の中を掘  
 除していた時見つけた高膳 (昔は家で宴会の  
 御馳走用に高いお膳をよく使っていた) の脚  
 のところにまかれていた週刊誌 (赤茶けてま  
 わりはボロボロでした) で、ハモ二カとい  
 う文字が目についたので、コピーをしたもの  
 です。古橋というのは、戦後の時代の話題だ  
 と思います。 H.Y(会員)



〈鉄格子の病院／分厚い扉／狭い廊下を／うろつく人々〉

2007年。2人の子ともをもつけた女性と別れ、心を病んで、3カ月入院した。寝たきりの高齢者、娘を慕う暴力団員の男性、警察官…。いろんな人がいた。代表

作「鉄格子の病院」は続く。〈どんなにこのおれ／縛り付けても／心はいつでも／いつでも自由〉

10穴のシンフルなハーモニカ「ブルースハーブ」。1985年「ブルースハーブ」。1985年「一番おいしい、生っぽい音を始めた。92年、初めて路上で音を鳴らした。酔っぱらいのサラリ

マン風の男性が、100円のチップをくれた。音は口と舌で紡ぐ。自分の気持ちに合せて、ふるわせる。

作れる。「嗚咽」みたいな。ちっちゃいけど面白い楽器や」

ブルースハーブ奏者

岩元 一功さん(46)

気持ち映す「生っぽい音」

## 音楽は生き抜く支え

これぞ  
神戸流

オリジナル曲は100以上。今は路上のほか、ライブハウスやイベントでも歌い、奏でる。大阪市西成区・釜ヶ崎地区での「寄つてきまつり」には毎年出演している。野宿者のテント撤去に反対するデモにも参加した。

「お客さんが受け止めて、一体になれた瞬間は最高やね」。自然体で心を開き、表現する。生身の人間の琴線に触れ、ボロンとなると、心はちよつと軽くなる。時には涙だって流す。拍手が起きる。「自分は地獄を見てきた。でも、誰だって精いっぱい」

退院後、自分にはハーモニカしかない、と確信した。「ブルースは心の友、支え。惨めでも、不細工でも生き抜かせてくれる、ストロングミュージックつすよ」

別の代表作に「だから」がある。お尻を振って踊る。陽気に、とにかく楽しく。

(大月美佳)

提供：村上浩一

## ジェリー・アドラー逝去 91歳 アメリカのハーモニカ全盛期の演奏者が少なくなってしまった

吉村 則次

アメリカハーモニカ協会 (SPAH) の2010年春号の会報によると、ジェリー・アドラーが3/13に、フロリダのサラソタで91歳で逝去されたとのこと。

兄のラリー・アドラーが有名になりすぎたために、それに隠れたようになって、また我々の前で演奏したこともなかったので、日本での知名度は低かったかも知れないが、映画やエンタテインメントの世界で活躍されたかたのようです。

同会報によると、「ティファニーで朝食を」の中の有名なあの「ムーン・リバー」は彼の演奏であるとのこと（私は、今までこれはジョージ・フィールズの演奏と聞いていたが・・・この曲は、リチャード・ヘイマンを含め多くのかたが吹いておられ、LP/CDに入れておられるので、勘違いだったかもしれない）。ほかにも「ハイヌーン」「シェーン」「You Can't Take It With You」「Mary Poppins」「My Fair Lady」等の映画で演奏されたとのこと。

私は、日本で発売された彼のEP「Green Leaves of Summer」(映画「アラモ」のテーマ)を持っている。兄のラリー・アドラーのLP

とCDは17枚も持っているが、弟のジェリーのもののはこれ1枚、兄の影に隠れてしまった、ある意味では恵まれなかったかただったかな、と思う。

その代わり、兄のラリー・アドラーがレッド・パージ(共産主義者追放)に遭ったためにアメリカを追放され、異国のロンドンに住んでそこでお亡くなりになったが、弟のジェリーはそういうことはなく、最後まで生まれ故郷のアメリカで生活をされていた様子。

1930-1940年代のアメリカのハーモニカ全盛期に活躍されたハーモニカ奏者(おおよそ1910-1920年代生まれのかた)が、どんどん高齢で亡くなられ、現在残っているのは、スタン・ハーパー(1921年生まれ)、アラン・ブラッキー・シャックナー(1917年生まれ)、トミー・モーガン(1932年生まれ)、ぐらいになってしまった。(ジョージ・フィールズとチャーリー・レイトンは、ここ数年のうちに亡くなられた。エディ・マンソン、ピート・ピーダスン、ジェリー・ムラッドとハーモニカキャッツ等は、はるか前にお亡くなりになっている。)



注、日本にもたびたび来てよく知られている、イスラエルの有名なアドラー・トリオは、単に姓が同じというだけで、このアドラー兄弟には全く関係ない。

ハーモニカ奏者であるのに、ボストン・ポップスの編曲者・指揮者としても有名だった1920年生まれのリチャード・ヘイマン(われわれには「ルビー」の甘い演奏で知られている)は、消息がない。私の先生でもあった1925年生まれのチェンバー・ファンさんは84歳を超えており、認知症か何かのため活動はされてないと漏れ聞く。



## 初めにハーモニカ、それから大ピアニストへ

吉村 則次

日本トップのピアニストの中村紘子の「ピアニストという蛮族がいる」(中公文庫)に、次のような記述がある。

### ダニエルおじさんのハーモニカ

オーストリア大陸の最南端の都市メルボルンからフェリーで14時間のタスマニア島の野生児、アイリーン・ジョイス(のち美人大ピアニスト、1963年引退、1991年死亡)が6歳になったかならぬかの頃、彼女の生活の中に突如「音楽」が出現する。

それは近くの山で出逢ったダニエルという男の吹く小さなハーモニカで、音楽と呼ぶには余りにもささやかで貧弱な音色ではあったけれども、野生の子アイリーンのそれからの人生を変えてしまうほどの力をもっていた。

幼いアイリーンは、ダニエルのハーモニカを聴くために、母親にも内緒で毎日カンガルーのトゥィンクと山を登る。そしてダニエルにせがんで吹いてもらい、一心不乱に聞き入り、とうとうそのハーモニカを貰ってしまう。中略。

アイリーンが夢中になってハーモニカを吹

くのを見て、ダニエルは思わずつぶやく。

「ピアノがここにあれば、もっともっと豊かで素晴らしい音楽を聴くことができるだろうに」

「ピアノってなに? やっぱり口で吹くもの?」とアイリーン。

「いや、こんなちっぽけなハーモニカよりずっとずっと色々な音がでてくる楽器で、指で演奏するものなのだよ」。中略。

少女は、町の若者が、夕方になると暇つぶしによく集まる大きな樹の下に、カンガルーのトゥィンクと行き、ポケットからハーモニカを出して吹き始めた。

すると一分もたたぬうちに、人々が彼女の周囲に集まり、ハーモニカを誉めそやし、次々に曲のリクエストを始めたのである。

ふと気がつくと、トゥィンクの足元には銅貨がいくつも落ちていた。それをかき集めてみるとちょうど6ペンスになった。この6ペンスで、野生児アイリーン・ジョイスは、タスマニアの雄大な自然の中で夢にまで見た憧れのピアノに、とうとう触れること(最初のレッスンを受けること)ができるようになった。それも自分の力で。



上のように、最初ハーモニカを手にして音楽を始め、その後他の楽器に移られるかたも日本には多くおられるが、逆に他の楽器からクロマチック・ハーモニカに移られ、すでにながりの奏者になられたかたも、私の知っている限りでは、私の生徒を含め4-5名はおられる。やはり吹奏楽器(金管・木管楽器とも)をやってきたかたが早く上手になれるようである。鍵盤楽器や弦楽器と異なり、吹奏楽器は息を使って音を出すので、ハーモニカと共通点が多いからであろう。しかし、和音の知識は鍵盤楽器のかた、音感(音色)は弦楽器のかた、と思う。その点、ハーモニカを吹く我々は肩身が狭い。



寺村安雄  
ハーモニカクラブ  
合同発表会

2010  
クリスマス  
ハーモニカコンサート

とき 12/5日  
AM.10:00~

ところ 堺市立東文化会館 3F フラットホール

堺市東区北野田1084-136  
南海高野線北野田駅から直結  
デッキを通り徒歩1分  
TEL 072-230-0134

入場料 無料

主催 寺村安雄 合同ハーモニカクラブ

後援 関西ハーモニカ連盟

問合せ先 寺村安雄 TEL 072-297-5737



# クロマチック・ハーモニカ・コンサート

ゲスト出演者：錦 恵子、南 里沙、岡 直弥

## 第2回 吉村クロマチック教室 発表会

日時 2010年11月7日 日曜日 \*午後1~4時30分の予定  
\*参加人数により、開始時刻を繰り上げることがあります。

場所 クレオ大阪東 ホール 座席数 390  
大阪市城東区嶋野西 2-1-21 06-6965-1200  
最寄り駅 JR大阪城公園または京橋から歩7分 京阪京橋から歩11分  
地下鉄鶴見緑地線大阪ビジネスパークから歩9分

入場無料

毎年1回開催しております吉村クロマチック教室の発表会、今回は教室の生徒に加え、大活躍中の若手の著名プレーヤー3名を迎えて、豪華に開催します。ふるってお出てください。

ゲスト演奏者(敬称略)

**錦 恵子**

2009年FIH(世界ハーモニカ連盟日本支部)主催のコンテスト1位並びにグランプリ受賞

**南 里沙**

2010年FIH(世界ハーモニカ連盟日本支部)主催のコンテスト1位並びにグランプリ受賞

2010年西日本ハーモニカコンテスト、クラシック及びジャズ部門優勝

2010年アジア太平洋大会(シンガポール)優勝

**岡 直弥**

2007/2008年FIH(世界ハーモニカ連盟日本支部)主催のコンテスト連続1位受賞

2009年FIH(世界ハーモニカ連盟、ドイツ)ジュニア部門第3位受賞

西日本ハーモニカコンテスト、ジャズ部門優勝

**BJ デュオ**

錦 恵子、南 里沙 によるデュオ

2010年FIH(世界ハーモニカ連盟日本支部)主催のコンテスト、デュエット部門1位

2010年西日本ハーモニカコンテスト、デュエット部門優勝

**トライアングル**

錦 恵子、南 里沙、岡 直弥 により組織するトリオ

2010年FIH(世界ハーモニカ連盟日本支部)主催のコンテストトリオ部門1位受賞

2010年西日本ハーモニカコンテスト、トリオ部門優勝

2009年FIH(世界ハーモニカ連盟ドイツ)主催のコンテスト小アンサンブル部門2位受賞

問い合わせ 吉村 則次 電話・FAX 072-251-9398

全盲のバリトン歌手 時田直也 & ハーモニカ奏者 もり・けん  
**心に響くクリスマスコンサート**  
 12/25(土) 12:00~15:30

★会場：中央電気倶楽部 5階ホール

★会費：3500円(ランチ付き)



時田直也 プロフィール

1960年神戸市に生まれ、生後半年で未熟児網膜症と診断される。1981年「ヘレンケラー全日本盲学生音楽コンクール声楽の部」優勝。1999年 NHKラジオ「関西発ラジオ深夜便こころの時代」出演。2006年 ドイツ・デュッセルドルフにて公演。大阪音楽大学音楽学部声楽科卒業、元大阪市立盲学校専攻科音楽科非常勤講師、岡田征士郎・藤井公子・故横井輝男各氏に師事、「神戸波の会」会員、西日本福音ルーテル教会・青谷福音ルーテル教会会員

お話・歌・ピアノ  
 &  
 ハーモニカ演奏で  
 ♥にタッチ!  
 &  
 みんなで歌って  
 クリスマス気分  
 満喫!

演奏曲目

★

もみの木  
 サンタが街にやってくる  
 もろ人ごぞりて  
 きよしこのよる  
 赤鼻のトナカイ  
 他



もり・けん プロフィール

童謡の作詞家、ハーモニカ奏者として日本の童謡や叙情歌のコンサート活動を国内だけでなくモンゴル、フィンランドなどでも展開。ミュージカル作家としても、文部省の財団法人すぎのこ文化振興財団により全国巡回公演中。日本音楽著作権協会(JASRAC)会員、日本童謡協会会員、朝日21関西スクエア会員、梅花女子大学、朝日カルチャー、ヤマハ音楽教室、よみうり塚文化センターなどの講師、兵庫県ふるさとこうのとり大使。04年4月ハーモニカ日本賞受賞(親子での受賞は初)

●要予約 申込み締切日/12月20日(月)

FAX又は電話でお申込みの上、ゆうちょ銀行 口座番号 00960-7-280265

加入者名心スタジオに会費をお振り込み下さい。

チケットは入金確認後、折り返し送らせていただきます。

●キャンセルに関して

キャンセルされる場合は必ずご連絡お願い致します。返金手数料は参加者のご負担となり、また食事の準備の都合により、12月21日以降のキャンセルについてはキャンセル料が発生しますので、ご了承お願い致します。

●お問合せ

「心スタジオ」赤池……………TEL: 080-3793-7353

「もり・けんプランニング」東…TEL: 090-1485-6877

「中央電気倶楽部」……………TEL: 06-6345-6351



地下鉄四つ橋線「西梅田」駅・  
 京東西線「北新地」駅より徒歩6分、  
 京環状線「大阪」駅より約12分

……★主催：心スタジオ ★協賛：中央電気倶楽部 & H・U・N企画 ★……

全盲のバリトン歌手 時田直也 & ハーモニカ奏者 もり・けん

**心に響くクリスマスコンサート(12月25日(土)) 参加申込書**

2010年 月 日

(フリガナ)

お名前

電話番号

FAX番号

ご住所 〒

参加人数

人

●お申込みは上記にご記入の上、FAXで 06-6180-8141 「心スタジオ」まで

# 田中 光栄

- Koei Tanaka -

【Chromatic Harmonica】  
【10HOLES Harmonica】

## Harmonica Special Concert

～ 夢のコラボレーション！！ ～

MIKI  
GAKKI  
since 1925

◆ Guest Artist ◆

Dream Net  
SUZUKI

清川 ソーボク

- Soboku Kyokawa -

【10HOLES Harmonica】

(MIKIミュージックサロンアメリカ村 講師)



辻 晋哉

- Shinya Taji -

【Chromatic Harmonica】

(MIKIミュージックサロン心斎橋 講師)

2010年10月30日 (土)

@MIKIミュージックサロン心斎橋

## 【Harmonica Special Concert】

《コンサート時間》

《チケット料金》

◆開場◆15:30 ◆開演◆16:00

前売:¥3,000- 当日:¥3,500-

《Artist Profile》



1971年東京生まれ。15歳でブルース・ハーブを始め、24歳からプロとして活動開始。その後、ジャズ・クロマチック・ハーモニカも習得し、世界でも数少ないタイプのハーモニカ奏者として活躍。様々なアーティストや映画、TV、CMなどのレコーディングに多数参加。教則本多数執筆。一方で映画や劇団などへの楽曲提供、音楽制作も手掛ける。

また映画「星に願いを。」(2003年公開)にて、出演者の吉沢悠氏にハーモニカを指導。2006年「新春かくし芸大会」(フジテレビ)では、塚正章氏へのハーモニカパフォーマンスの指導も担当。そして、ヨーロッパ発売のシンセサイザーのハーモニカプリセット音にも採用される(2007年)。

2種類のハーモニカを使い分けることで、あらゆるジャンルに対応する独自の演奏スタイルを特徴とし、ハーモニカの可能性を大きく広げる音楽を作るべく展開中。

《Guest Artist》



1973年生まれ。ブルース・ハーブとして数々のバンド、様々なミュージシャンとのレコーディングなど活動しながらハーブを通して人と人の人生に関わり、人の為に出来る事はないかと思ひ講師を務める。後に作詞作曲も手掛け、自主制作CD「ウラジロ憂鬱no.1」を発表。このCDでは楽器類、レコーディングなど誰にも頼らず全て一人で作成した。現在は、NHKドラマの主人公にブルース・ハーブ指導などテレビ、ラジオでも熱情的に活動している。(MIKIミュージックサロン アメリカ村 講師)



1965年大阪生まれ。18歳よりクロマチック・ハーモニカを始め、徳永基生(とくながのぶお)氏に師事。1991年(アメリカ)、1997年(ドイツ)における世界ハーモニカチャンピオンシップにて、クロマチック、クロマチックポピュラー・ジャズ部門共に第2位となる。現在、関西のライブハウス、イベント、コンサート等に出演、又、華道家、舞臺俳優香氏のDVD「花からはじまるライフスタイル」のBGMなど、CD、CMなどレコーディングにも多数参加、各地のミュージックスクールで後進の指導も行っている。(MIKIミュージックサロン 心斎橋 講師)

《問い合わせ先》

MIKI  
GAKKI  
since 1925

## 三木楽器大丸店

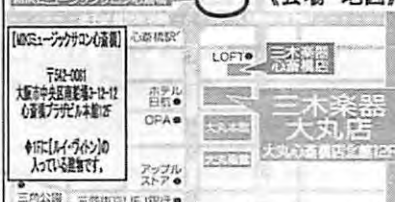
〒542-8501 大阪市中央区心斎橋筋1-7-1 大丸心斎橋店北館 12階

TEL06(6244)5881 FAX06(6244)5899

Mail:daimaru@miki.co.jp http://www.miki.co.jp

営業時間:10:00~20:00

《会場 地図》



主催:三木楽器株式会社 大丸店

協賛:株式会社 鈴木楽器製作所

# 田中光栄氏

## 《10ホールズ・クロマチックハーモニカ特別講座申込書》

### ハーモニカ特別講座会場：MIKIミュージックサロン心斎橋

〒542-0081 大阪市中央区南船場3-12-12 心斎橋プラザビル本館12F  
◆1Fに【ルイヴィトン】の入っている建物です。



\*会場には駐車スペースが  
ございませんので、  
公共機関でのご来場を  
お願い致します。

《最寄駅》  
地下鉄御堂筋線  
『心斎橋駅』  
北改札より連絡

## 田中光栄氏 ハーモニカ特別講座 お申込方法

田中光栄氏ハーモニカ特別講座は、完全予約制となっております。  
ご希望の方は、下記申込用紙へ必要事項をご記入の上、三木楽器大丸店までご持参頂か、ご郵送にてお申込  
下さいませ。

\*尚、ハーモニカ特別講座料は特別講座当日、会場受付にてお支払い頂きます。  
申込の状況次第で、やむをえなく受付を終了する場合がございます

## 特別講座料金：¥2,500- (税込)

## 田中光栄氏 ハーモニカ特別講座 申込用紙

### 《ハーモニカ特別講座時間》

《10/29 (金)》17:00~19:00 ・ 《10/30 (土)》12:00~14:00

《10/29 (金)》10ホールズハーモニカ ・ 《10/30 (土)》クロマチックハーモニカ

\*ご希望のレッスン日時をお選び下さいませ。申込の状況次第でやむをえなく受付を終了する場合がございますので、予めご了承下さいませ。

ご記入頂きました個人情報、当社催事などの業務と関連するご連絡以外には使用致しません。  
また法的効力を持つ開示要求があった場合や、ご本人様の同意がある場合を除き、第三者への開示は行いません。

ふりがな		様	男・女	年齢	歳
氏名					
住所	〒				
TEL	(自宅)		(携帯)		

《問い合わせ先》

MIKI  
GAKKI  
1944221

## 三木楽器大丸店

〒542-8501 大阪市中央区心斎橋筋1-7-1 大丸心斎橋店北館 12階  
TEL06(6244)5881 FAX06(6244)5899  
Mail:daimaru@miki.co.jp http://www.miki.co.jp  
営業時間：10:00~20:00



主催：三木楽器株式会社 大丸店 協賛：株式会社 鈴木楽器製作所

# 大石 昌美

～おいしいまさみ～

## 複音ハーモニカ コンサート&講習会 (質疑応答)



会場：三木楽器本社ビル2階  
『開成館ホール』

### ■複音ハーモニカコンサート&講習会■

#### ◆開催日◆

2010年11月23日(火・勤労感謝の日)

#### ◆開催時間◆

《開場》13:30 《開演》14:00

●コンサート&講習会受講料：3,500円(税込)

#### 《講習会(質疑応答)》

持参必要品：複音ハーモニカ21穴(C・A・Am調)

[当日ハーモニカをお持ちでない方には、会場にてトポハーモニカ(C・A・Am調)の販売を行います!!]

\*講習会は質疑応答形式となります。事前に質問されたい内容をコンサート&講習会申込用紙の《講習会(質疑応答)質問希望欄》へご記入下さいませ。

◆テキストはこちらでご用意致します。(大石先生が作成されたものを使用致します)

# ◆大石 昌美 氏◆ 使用ハーモニカ

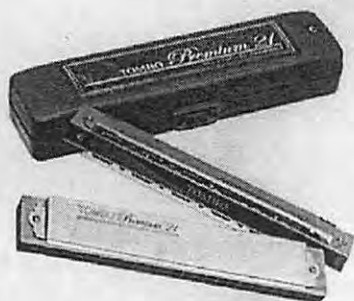


## TOMBO

Premium 21  
NEO STANDARD HARMONICA

### ◆NO.3521 プレミアム21◆

- ◆複音21穴
- ◆樹脂本体
- ◆調子 長調、短調各12調子
- ◆寸法/W166mm×H29,5mm×D22mm
- ◆重量/128g
- ◆標準価格/7,875円 (本体7,500円)



## ◆大石 昌美◆プロフィール

- 1930年 福岡県に生まれる。
- 1942年 12歳の頃からハーモニカを吹き始める。
- 1947年 戦後、音楽の世界も自由となって新しいメロディーが次々と流行し、ハーモニカも盛んになってきた時代。そして、それに伴い「大石昌美」は色々な曲を吹きながら本格的な演奏と新しい独自の奏法を創り出した。これが「大石昌美」ハーモニカ奏法の原点と魅力となっている。
- 1948年 「NHKのど自慢コンクール」に出場、ハーモニカで最初の合格者となる。
- 1949年 世界的ハーモニカの巨匠「佐藤秀麻」氏に師事し、ハーモニカの芸術性と解釈を学ぶ。
- 1975年 当時西ドイツで開催された「世界ハーモニカコンテスト」に入賞。その後、ラジオ番組のレギュラーとして13年間にわたり約3500曲を演奏し「歌うハーモニカ」と好評を得る。また、数回にわたりフィリピンの小中学校を訪問して、現地の子供達に約5000本のハーモニカをプレゼント、現地では熱烈な歓迎を受け、新聞等々で全国に「ドレミファ大使」として紹介される。
- 1993年 活動の拠点を福岡から東京に移してプロのハーモニカ奏者として各地でコンサートやライブ活動を行う。作品としてもCD、カセットテープ、ビデオ等々制作。また楽譜の出版を含め講演、教室等々でも活躍している。レパートリーは、クラシック、シャンソン、ポピュラー、童謡・唱歌、歌謡曲、民謡等々あらゆるジャンルにおける演奏力と幅広い解釈を持っている。
- 2005年 「松尾芸能賞特別賞」、2006年「日本ハーモニカ大賞」を受賞。
- 2006年 NHK-BS「昭和の歌人たち」出演。2007年喜寿を迎え、渾身の最新作、「歌うハーモニカ 大石昌美～喜寿記念・新録音～(4DISC)」をテイチクエンタテインメントより発売。全音楽譜出版社より楽譜を発売。



### 《お問合わせ先》



## 三木楽器大丸店

〒542-8501 大阪市中央区心斎橋筋1-7-1 大丸心斎橋店北館 12階  
TEL06(6244)5881 FAX06(6244)5899  
Mail:daimaru@miki.co.jp http://www.miki.co.jp  
営業時間:10:00~20:00



主催:三木楽器株式会社 大丸店 協賛:株式会社トムボ楽器製作所



# 大石 昌美

■ 複音ハーモニカコンサート&講習会 (質疑応答) 会場 ■

【三木楽器 本社2階 『開成館ホール』】



《電車でお越しの方》

■ 地下鉄御堂筋線「本町」駅  
9番出口から徒歩5分 ■



## 大石昌美氏 複音ハーモニカコンサート&講習会(質疑応答) お申込方法

大石昌美氏 複音ハーモニカコンサート&講習会は、完全予約制となっております。  
ご希望の方は、下記申込み用紙へ必要事項をご記入の上、三木楽器大丸店  
までご持参頂くか、TEL又はFAXにてお申込み下さいませ。  
【三木楽器大丸店 TEL:06-6244-5881 / FAX:06-6244-5899】  
尚、講習会受講料は講座当日、会場受付にてお支払い頂きます。  
申込みの状況次第で、やむをえなく受付を終了する場合がございますので、予めご了承下さいませ。

複音ハーモニカの新たな魅力を発見できるチャンスです！！  
奮ってご応募下さいませ！！

\*ご持参頂く物:コンサート&講習会受講料¥3,500-(税込)・複音ハーモニカ21穴(C・A・Am調)・筆記用具

【大石昌美氏 複音ハーモニカ講習会(質疑応答)&コンサートチケット 申込み用紙】

\*講習会は質疑応答形式となります。事前に質問されたい内容をこちらのコンサート&講習会申込用紙の《講習会(質疑応答)質問希望欄》へご記入下さいませ。

ふりがな		男・女	年齢	歳
氏名				
住所	〒			
TEL	(自宅)		(携帯)	
《講習会(質疑応答)質問希望記入欄》				
【コンサート&講習会チケット】		希望		枚

《お問い合わせ先》



## 三木楽器大丸店

〒542-8501 大阪市中央区心斎橋筋1-7-1 大丸心斎橋店北館 12階  
TEL06(6244)5881 FAX06(6244)5899  
Mail:daimaru@miki.co.jp http://www.miki.co.jp  
営業時間: 10:00~20:00



主催:三木楽器株式会社 大丸店 協賛:株式会社トンボ楽器製作所

# 会員異動のお知らせ( '10/10月号)

2010/9/4 現在

## 個人情報保護のお知らせ

組織部長

当連盟では名簿を公開しておりますが、本人の申し出があれば個人情報(町名・地番・電話番号等)を非公開にできることが、2004/07/12の常任理事会により決議されました。

会報第184号(2010年7月号)でお知らせ以降の会員異動は、次の通りです。

## 新入会

	氏名	〒	住所		電話番号	受付日
1	小川 ふじ子	579-8042	東大阪市五条町	8-22	072-987-6514	10/05/31
2	竹内 友江	678-0165	赤穂市木津	1327-312	0791-48-8885	10/06/18
3	生橋 良一	563-0033	池田市住吉	1-7-20-102	072-763-2248	10/06/24
4	丸山 茂生	666-0122	川西市東多田	3-4-1-703	072-793-7164	10/07/26
5	田中 玲子	580-0044	河内長野市美加の台	1-33-11	0721-62-4035	10/07/28
6	小林 美津子	630-0133	生駒市あすか野南	3-2-11	0743-79-9355	10/07/30
7	小野 浩子	547-0026	大阪市平野区喜連西	1-19-19	06-6709-1229	10/09/01

## 名前漢字訂正

		誤り		受付日
	齊藤 稔		斉藤、清藤	10/06/22

## 電話番号訂正

	〒	新住所		新電話番号	受付日
				078-753-5636	10/06/22

'10 ハーモニカ祭り(10/17開催)以降の入会者は、'11年度会員とします。

## 退会

	氏名		理由	受付日
1	吉田 稔	理事	逝去	10/06/24

現在の会員数は 282 名です。

お願い；住所・住居表示・電話番号・市外局番等 名簿記載事項の変更は組織部へおしらせ下さい。



次号第186号(2011.1月号)の  
原稿〆切は**11/19(金)**、会報編集室必着で  
お願いいたします。 編集局

表紙写真は、モンゴル国立孤児院にて(もり・けん撮影)

## 関西ハーモニカ連盟 会報 第185号 (2010年10月号)

発行人 田中 祥雄 関西ハーモニカ連盟理事長

発行所 関西ハーモニカ連盟会報編集室

〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町6-12 西栄ビル4FC H・U・N企画内

TEL 06-6352-8005 FAX 06-6353-1393

e-mail: harmonica@cardandmedia.co.jp

印刷・製本 株式会社カード&メディア

# 各地からのハーモニカ情報が 編集室には来ています。

関西ハーモニカ連盟の会報は  
会員中心で作っていますので

各地の情報は一つ一つ載せることができませんが、編集室で見ることができるようになっていますので  
お近くへ来られることがあれば、閲覧できます。必ず連絡の上、お越しください。

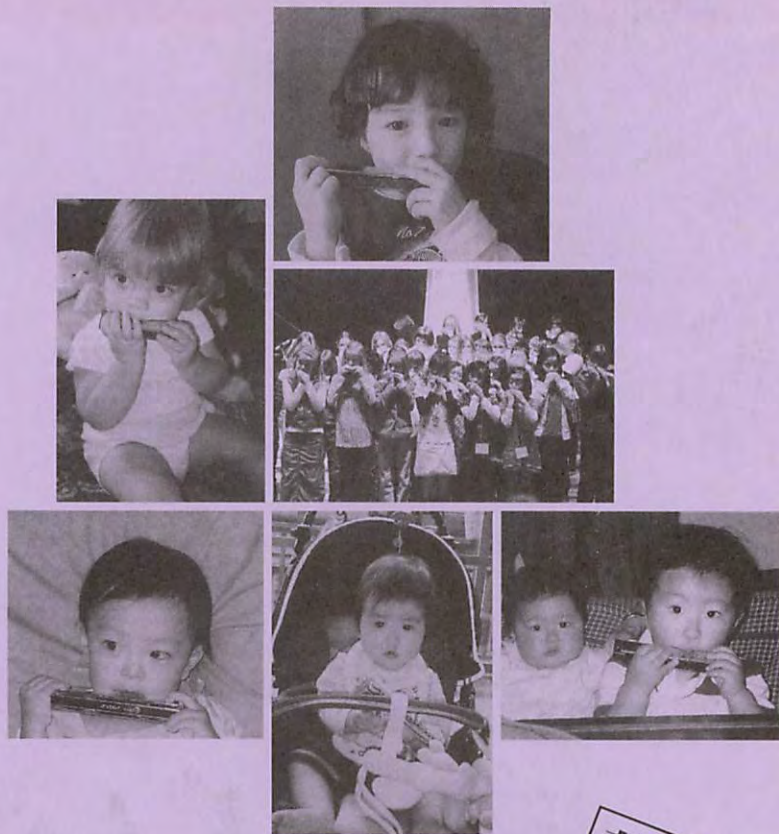


関西ハーモニカ連盟会報編集室

〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町6-12 西栄ビル4FC H・U・N企画内

TEL 06-6352-8005 FAX 06-6353-1393

●地下鉄「南森町」駅、JR東西線「大阪天満宮」駅下車、JR-1番出口より徒歩3分



**募集!!**

## ハーモニカとワンショット

お子さん、お孫さん、ご家族の方々、親しい仲間  
かわいいペット、大切にしているもの、風景等など…  
ハーモニカと一緒に写っている写真を  
広く会報読者から募集しています。  
採用分は会報の表紙または裏表紙に掲載いたします。  
ふるってご応募ください。  
プリントまたは写真データを  
郵便・メール添付便で下記までお送りください。  
※応募写真プリントは基本的には返却できませんが  
返却が必要な大切なプリントは必ず返却いたしますので  
その旨、事前にお知らせください。

関西ハーモニカ連盟会報編集室

「ハーモニカとワンショット」係

harmonica@cardandmedia.co.jp

〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町 6-12 西栄ビル 4FC H・U・N企画内